

平成21年版

# 松江市観光白書

平成 22 年 3 月

松 江 市

## はじめに

平成19年よりスタートした松江開府400年祭は、今年、中間年である3年目を迎えました。市内全域で様々なイベントが開催されましたが、本年の一大行事はホーランエンヤで、大成功に終わり、約36万5千人（東出雲町分含む）の人出がありました。12年に1度開催されるこのお祭りに多くの方々が触れていただき、松江開府400年祭の浸透と、観光客の誘客を図ったところです。

また秋には、重要文化財の天守を持つ全国8都市の首長が松江で一堂に会し、国宝化に向けた議論を行うお城サミットを開催しました。また3月まで放映されていたNHK連続テレビ小説「だんだん」が全国ツアーの舞台となって松江市にやってきました。このだんだんの効果を持続するため、ドラマで使用されていたそば屋のセットを市内に復元し、そばの営業も行う予定です。

ただ、今年は長引く経済不況や、新型インフルエンザの影響のため、観光客の入り込みにとっては厳しい1年となりましたが、平成21年の松江市の観光入込み客数は、対前年比0.17%増の887万人となり、過去最高を達成することができました。

また、8月には、周辺地域である境港と隠岐との「松江・境港・隠岐観光振興協議会」が発足しました。小泉八雲の「怪談」と水木しげる氏の「妖怪」で、観光地としての魅力をさらに高めて行きたいと考えております。

最後に、本白書の作製にあたりご協力いただいた関係機関に厚く御礼申し上げますとともに、この白書が皆様のご参考としてご活用いただければ幸いに存じます。

平成22年3月

松江市長 松浦正敬

# 目 次

## I. 観光動向

1. 観光入り込み客数	1
2. 宿泊客数	1
3. 外国人入り込み客数	1
4. 月別観光入り込み客数	5
5. 観光施設別観光入り込み客数	6
6. 観光施設別観光入り込み客数の推移（他市町村含む）	7
7. 市営駐車場利用状況	8

## II. 観光施策

1. 総論～「松江市観光振興プログラム」～	10
2. 観光誘致宣伝	11
3. 観光イベントの実施	13
4. 観光地整備（観光サービス）	17
5. 広域観光の推進	19
6. 松江開府400年祭の実施	21
7. 文化振興事業の実施	22
8. 国際観光の推進	23
9. 松江市歴史館整備事業	25

## III. 観光関係団体

1. 松江市	26
2. （財）松江市観光開発公社	28
3. （社）松江観光協会	31
4. 松江開府400年祭推進協議会	34
5. その他関係団体	37

## IV. 資料編

1. 主な観光資源	38
2. コンベンション施設	48
3. 交通機関	49
4. 景観対策	51
5. 松江市観光関係年表	53
6. 松江市観光関係事業補助金など	76
7. 松江市有観光施設入場料減免取扱要綱	82

# I. 観光動向

## 1. 観光入り込み客数

### (1) 年間観光入り込み客数：8,874千人

平成21年の松江市の観光入り込み客数は、対前年比0.17%増の8,874千人となった。特に松江城、県立美術館、松江イングリッシュガーデンなどの観光施設の増加が顕著であった。悪天候の影響で武者行列や市内各海水浴場が多く減少し、また世界的な経済不況や新型インフルエンザの影響を受け、市内各施設が軒並み前年を下回る結果となる一方で増加したのは、「ホーランエンヤの成功」をはじめ、「宍道湖しじみ館のオープン」のほか、10周年を迎えた県立美術館の企画展などが好評であったこと等が増加の要因だと思われる。

## 2. 宿泊客数

### (1) 年間宿泊客数：1,922千人

平成21年の松江市の宿泊客数は、対前年比8.73%減の1,922千人となった（一部推計値含む）。宿泊施設の分類別では、対前年比では「公共の宿泊施設」4.3%増と微増となったが、全体的に減少傾向となった。特に「キャンプ場」は冷夏の影響などにより大きく落ち込んだ。世界的な経済不況や新型インフルエンザの影響による団体旅行の減少、ETC割引による日帰り旅行の増加が主な要因と考えられる。

## 3. 外国人入り込み客数

### (1) 年間外国人入り込み客数：91,543人

平成21年の松江市の外国人入り込み客数は、対前年比7.36%減の91,543人となった（一部推計値含む）。

### (2) 観光施設利用者数（実数）：22,220人

しまね国際観光推進協議会において平成17年から実施している外国人割引施設の入り込み観光客数は、対前年比12.09%減の22,220人となった。国・地域別では、台湾、アメリカ、中国が減少した一方、韓国、フランスの利用は増加した。

施設別では、松江城が8,173人とトップで、堀川遊覧船、由志園、フォーゲルパークはいずれも減少した。2008年秋からの世界的な経済不況、急速な円高、新型インフルエンザ等の影響により、外国人訪問が減少したと思われる。

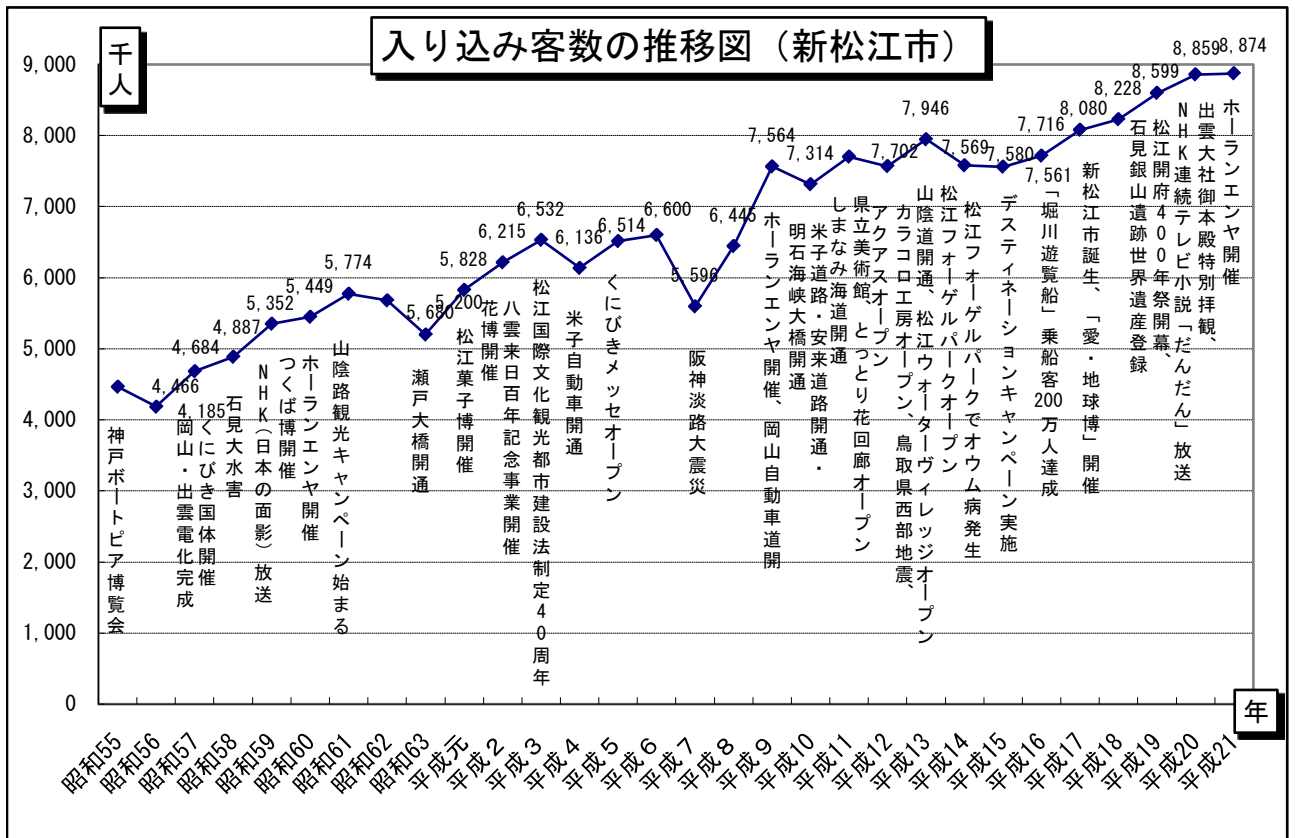
### (3) 宿泊者数：14,150人

外国人宿泊者数は、対前年比37.07%減の14,150人となった（一部推計値含む）。

# 松江市観光入り込み客数

(単位：千人)

	入り込み客数（合併後松江市換算）										宿泊客数	
	対前年比	松江	鹿島	島根	美保関	八雲	玉湯	宍道	八束		対前年比	
昭和55	4,466		2,909	45	75	567	90	689	4	87	1,213	
昭和56	4,185	93.7%	2,702	52	85	529	95	630	4	88	1,129	93.1%
昭和57	4,684	111.9%	3,027	60	115	556	110	674	7	135	1,299	115.1%
昭和58	4,887	104.3%	3,083	190	123	572	136	646	7	130	1,298	99.9%
昭和59	5,352	109.5%	3,483	198	142	585	151	665	8	120	1,377	106.1%
昭和60	5,449	101.8%	3,499	209	215	573	153	675	7	118	1,462	106.2%
昭和61	5,774	106.0%	3,716	206	241	619	162	715	7	108	1,545	105.7%
昭和62	5,680	98.4%	3,608	179	229	612	179	749	6	118	1,557	100.8%
昭和63	5,200	91.5%	3,258	102	211	580	191	738	6	114	1,462	93.9%
平成元	5,828	112.1%	3,588	237	262	557	229	799	17	139	1,599	109.4%
平成2	6,215	106.6%	3,911	250	266	579	239	830	16	124	1,705	106.6%
平成3	6,532	105.1%	3,989	231	420	578	239	833	15	227	1,745	102.3%
平成4	6,136	93.9%	3,749	228	361	548	244	803	17	186	1,668	95.6%
平成5	6,514	106.2%	4,030	227	298	597	246	877	16	223	1,785	107.0%
平成6	6,600	101.3%	3,663	229	327	778	261	778	357	207	1,631	91.4%
平成7	5,596	84.8%	3,260	240	315	384	264	731	196	206	1,529	93.7%
平成8	6,445	115.2%	3,510	246	318	712	351	815	236	257	1,705	111.5%
平成9	7,564	117.4%	4,150	235	312	719	562	998	265	323	1,806	105.9%
平成10	7,314	96.7%	3,960	232	358	622	627	866	329	320	1,652	91.5%
平成11	7,702	105.3%	4,418	203	335	619	617	881	306	323	1,738	105.2%
平成12	7,569	98.3%	4,478	190	279	477	618	899	303	325	1,663	95.7%
平成13	7,946	105.0%	5,046	189	261	354	600	897	269	330	1,772	106.6%
平成14	7,580	95.4%	4,629	213	250	383	583	851	376	295	1,680	94.8%
平成15	7,561	99.7%	4,616	182	201	536	541	853	335	297	1,673	99.6%
平成16	7,716	102.0%	4,500	365	217	574	528	820	430	282	1,652	98.7%
平成17	8,080	104.7%	4,878	376	181	452	532	950	426	285	1,860	112.6%
平成18	8,228	101.8%	4,985	386	175	445	536	1,017	405	279	1,864	100.2%
平成19	8,599	104.5%	5,454	397	167	497	538	895	395	256	1,959	105.1%
平成20	8,859	103.0%	5,580	406	189	589	532	915	399	249	2,106	107.5%
平成21	8,874	100.2%	5,787	395	166	520	536	828	385	257	1,922	91.3%

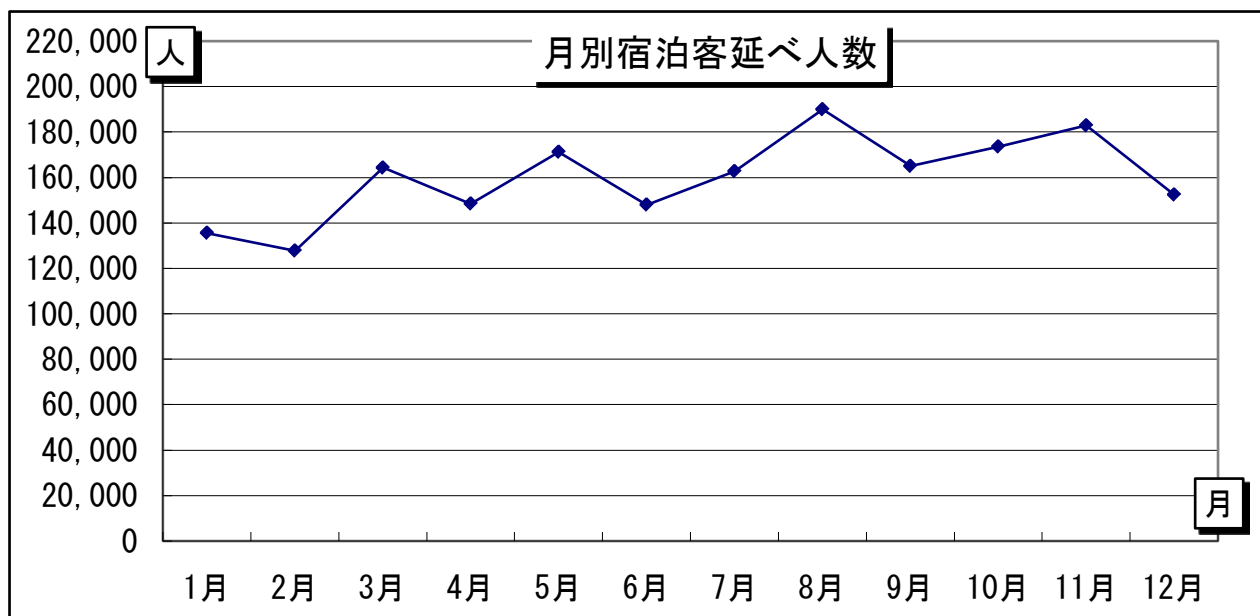


平成21年 月別・宿泊施設 宿泊客延べ人数 (推計値含む)

上段 H21

下段 H20

No.	中分類	年間宿泊客延べ人泊数 (単位：人泊)												
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
1	ホテル・旅館	128,607	120,552	155,163	139,256	156,531	137,589	142,938	167,006	151,540	161,585	169,986	141,866	1,772,619
		122,850	130,811	159,764	152,391	172,056	141,977	151,422	212,568	175,733	192,214	191,173	142,602	1,945,561
		104.7%	92.2%	97.1%	91.4%	91.0%	96.9%	94.4%	78.6%	86.2%	84.1%	88.9%	99.5%	91.1%
2	民宿・ペンション等の 民営宿泊施設	2,448	2,987	2,928	2,983	3,541	3,229	6,449	5,454	3,803	4,285	6,181	5,562	49,850
		2,991	4,062	4,503	3,203	4,656	3,813	7,521	5,020	4,097	4,353	6,661	6,697	57,577
		81.8%	73.5%	65.0%	93.1%	76.1%	84.7%	85.7%	108.6%	92.8%	98.4%	92.8%	83.1%	86.6%
3	ユースホステル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	社会教育施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	公共の宿泊施設	3,433	2,842	4,310	3,658	5,316	3,576	6,169	8,767	5,214	4,589	4,555	4,235	56,664
		3,260	2,857	4,110	3,521	4,453	3,350	5,742	9,717	4,444	4,152	4,656	4,046	54,308
		105.3%	99.5%	104.9%	103.9%	119.4%	106.7%	107.4%	90.2%	117.3%	110.5%	97.8%	104.7%	104.3%
6	キャンプ場	1,133	1,387	1,929	2,595	5,901	3,645	7,219	8,816	4,515	3,159	2,206	794	43,299
		1,572	1,482	1,870	2,892	5,210	3,656	7,702	12,737	4,308	3,220	2,926	1,254	48,829
		72.1%	93.6%	103.2%	89.7%	113.3%	99.7%	93.7%	69.2%	104.8%	98.1%	75.4%	63.3%	88.7%
計		135,621	127,768	164,330	148,492	171,289	148,039	162,775	190,043	165,072	173,618	182,928	152,457	1,922,432
		130,673	139,212	170,247	162,007	186,375	152,796	172,387	240,042	188,582	203,939	205,416	154,599	2,106,275
		103.8%	91.8%	96.5%	91.7%	91.9%	96.9%	94.4%	79.2%	87.5%	85.1%	89.1%	98.6%	91.3%



訪日外国人客の月別・国籍別客宿泊客延べ人数（推計値含む）

No.	国名	訪日外国人年間宿泊客延べ人数 (単位：人泊)												計	H20	対前年比
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
1	米国	49	37	162	233	337	52	193	119	165	533	426	58	2,364	4,940	47.9%
2	カナダ	0	6	6	3	24	15	43	18	0	58	9	6	188	203	92.6%
3	中南米	0	0	3	0	0	0	31	0	0	52	0	0	86	105	81.9%
4	ヨーロッパ	77	101	92	517	236	98	429	502	214	484	352	159	3,261	4,338	75.2%
5	韓国	24	178	61	40	18	31	214	178	37	159	126	202	1,268	4,119	30.8%
6	台湾	233	0	181	765	364	9	260	211	80	245	971	398	3,717	4,884	76.1%
7	香港	24	15	0	3	162	0	6	6	73	15	6	0	310	38	815.8%
8	中国	9	6	58	73	12	15	0	119	80	73	263	205	913	2,066	44.2%
9	その他アジア	6	0	18	337	3	37	37	15	12	116	331	58	970	611	158.8%
10	オセアニア	0	12	0	73	3	3	64	6	3	31	73	0	268	600	44.7%
11	アフリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3	9	38	23.7%
12	その他	12	0	6	126	18	15	184	37	92	211	80	15	796	544	146.3%
計		434	355	587	2,170	1,177	275	1,461	1,211	756	1,977	2,643	1,104	14,150	22,486	62.9%
H20		1,106	1,412	1,686	4,124	1,335	1,222	2,396	1,208	1,438	4,265	1,748	546	22,486		
対前年比		39.2%	25.1%	34.8%	52.6%	88.2%	22.5%	61.0%	100.2%	52.6%	46.4%	151.2%	202.2%	62.9%		

しまね国際観光推進協議会

【施設・月別合計】

【単位：人】

No.	施設名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	H20	対前年比
1	ぐるっと松江堀川めぐり	163	163	274	598	310	108	126	495	267	394	816	446	4,160	5,980	69.6%
2	松江城	268	455	437	751	724	425	839	1,388	485	691	919	791	8,173	7,641	107.0%
3	由志園	68	112	42	328	189	47	160	297	116	114	214	145	1,832	2,744	66.8%
4	武家屋敷	88	153	210	440	350	199	378	715	248	379	334	502	3,996	3,872	103.2%
5	松江フォーゲルパーク	115	71	158	274	173	81	231	234	116	93	526	113	2,185	3,152	69.3%
6	小泉八雲記念館	43	118	128	202	163	69	98	132	106	141	178	57	1,435	1,520	94.4%
7	島根県立美術館（企画展）	10	12	20	55	47	25	53	50	34	89	31	13	439	367	119.6%
合計		755	1,084	1,269	2,648	1,956	954	1,885	3,311	1,372	1,901	3,018	2,067	22,220	25,276	87.9%
前年実績		1,100	1,707	2,025	4,961	1,791	1,497	2,335	2,086	1,537	2,972	2,587	678	25,276		
対前年比 (%)		68.6%	63.5%	62.7%	53.4%	109.2%	63.7%	80.7%	158.7%	89.3%	64.0%	116.7%	304.9%	87.9%		

国・地域名	人数	前年実績	前年比	国・地域名	人数	前年実績	前年比
①韓国	7,523	5,346	140.7%	⑥イギリス	926	1,262	73.4%
②台湾	3,913	6,696	58.4%	⑦ドイツ	513	488	105.1%
③米国	2,587	4,020	64.4%	⑧カナダ	490	450	108.9%
④中国	1,614	2,156	74.9%	⑨オーストラリア	437	737	59.3%
⑤フランス	1,288	728	176.9%	⑩スイス	353	303	116.5%
				国籍不明	67	70	95.7%

#### 4. 月別観光入り込み客数

本市における平成21年の、月別入り込み客数は、8月が1,217千人（13.7%）と最も多く、続いて5月の1,080千人（12.2%）、1月の892千人（10.1%）となっている。

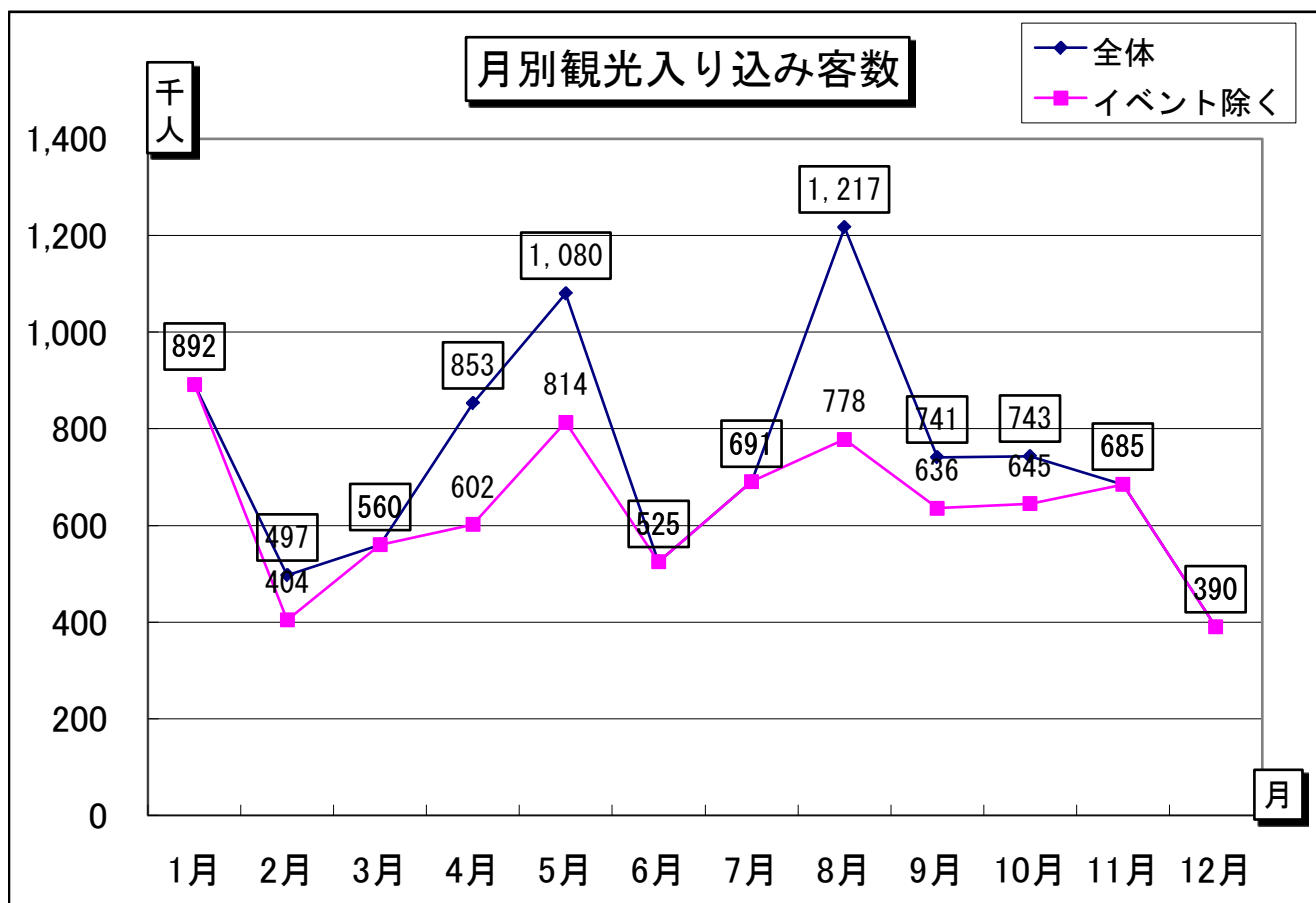
なお、イベントの動員人数を除いた、観光施設入り込み客数では、1月の892千人（11.7%）（\*各社寺の初詣参拝客含む）、5月の814千人（10.7%）、8月の778千人（10.2%）、11月の685千人（9.0%）となっている。

本市における観光入り込み客数の経月変化は、例年、春と夏にピークがあり、冬季（12月～2月）に極端に減る傾向があるが、本年もほぼ同様の傾向がみられた。

前年と比較すると、4月が悪天候の影響で、イベントの落ち込みが目立った。8月は新型インフルエンザの影響により大きく落ち込んだ。しかし、12年に1度開催する「ホーランエンヤ」（5月）や「松江水燈路」（9月）が好調で、順調な伸びをみせた。

（単位：千人）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H21		892	497	560	853	1,080	525	691	1,217	741	743	685	390	8,874
	%	10.1%	5.6%	6.3%	9.6%	12.2%	5.9%	7.8%	13.7%	8.4%	8.4%	7.7%	4.4%	100.0%
	対前年比	96.7%	103.4%	105.8%	86.0%	143.4%	99.7%	98.5%	88.8%	110.6%	95.4%	95.6%	93.4%	
	(イベント除く)	892	404	560	602	814	525	691	778	636	645	685	390	7,622
	%	11.7%	5.3%	7.3%	7.9%	10.7%	6.9%	9.1%	10.2%	8.3%	8.5%	9.0%	5.1%	100.0%
	対前年比	96.7%	102.1%	105.8%	98.3%	111.4%	99.7%	98.4%	83.1%	106.5%	95.6%	95.6%	93.4%	





## 5. 観光施設別観光入り込み客数

市内の主な観光施設のうち、島根県立美術館、松江イングリッシュガーデン、安部栄四郎記念館の3施設は大幅に前年を上回った。全体的に若干の減少傾向がみられるが、特にマリングートしまねとマリンパーク多古鼻は夏場の悪天候により、大きく落ち込んだ。増加の要因は、12年に1度開催されるホーランエンヤによるものもとても大きく、また、各施設における様々なイベントや企画展が好評であったことがあげられる。

二大宿泊地である玉造温泉、松江しんじ湖温泉は、長引く経済不況や新型インフルエンザの影響により前年を大きく下回った。

(単位:人)

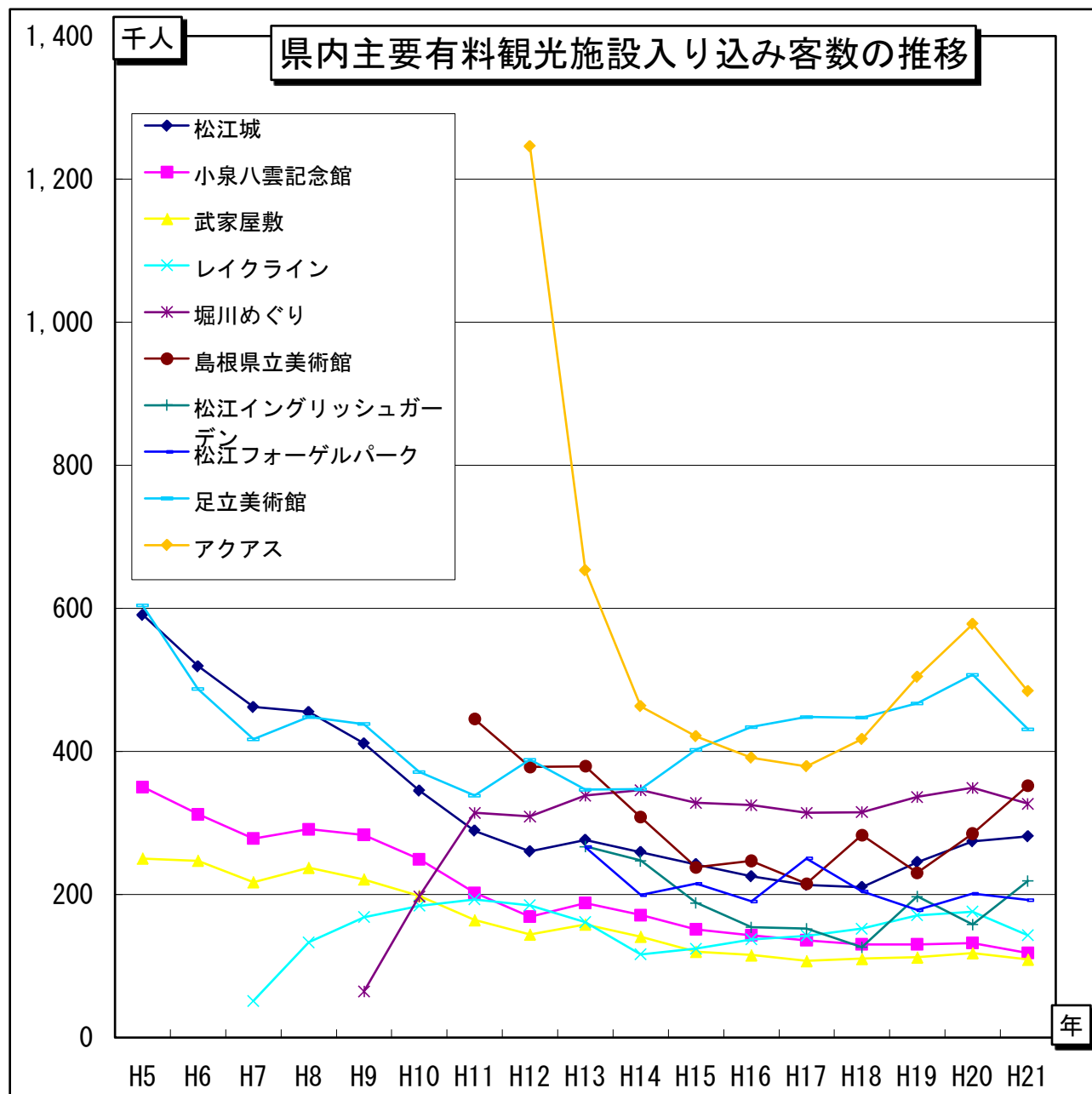
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
松江城	10,217	11,848	25,385	23,275	35,947	17,715	18,485	34,356	33,620	29,802	28,738	11,380	280,768
	107.0%	118.7%	125.5%	92.8%	112.9%	104.5%	105.6%	89.1%	131.3%	93.8%	87.5%	82.0%	102.6%
小泉八雲館	4,485	4,726	9,742	8,709	15,329	8,446	8,089	14,327	14,815	12,527	12,422	4,713	118,330
	100.8%	98.2%	107.7%	82.5%	95.5%	91.8%	94.4%	70.3%	117.1%	85.0%	78.6%	79.2%	89.5%
武家屋敷	3,927	4,305	8,951	8,101	15,009	7,459	7,310	13,101	13,899	11,335	11,656	4,341	109,394
	102.7%	103.0%	113.8%	82.5%	100.8%	105.2%	97.8%	74.2%	119.9%	81.6%	83.5%	79.1%	92.9%
ぐるっと松江 レイクライン	6,716	7,754	13,476	10,791	15,603	11,202	11,871	16,724	14,812	14,549	13,505	6,174	143,177
	92.2%	97.0%	111.3%	82.8%	82.9%	102.5%	85.6%	60.8%	82.0%	69.1%	73.6%	83.0%	81.1%
ぐるっと松江 堀川めぐり	11,417	15,216	26,752	27,296	40,030	25,476	20,058	36,676	38,629	38,631	35,561	11,564	327,306
	96.7%	129.7%	112.9%	86.4%	99.4%	94.2%	77.1%	82.4%	110.6%	90.4%	86.3%	85.0%	93.8%
島根県立 美術館	17,103	12,276	31,741	32,465	59,755	29,658	48,416	27,790	23,777	29,140	23,974	15,641	351,736
	91.3%	106.2%	175.6%	216.2%	303.8%	202.2%	207.9%	49.6%	79.6%	76.6%	91.7%	109.9%	123.3%
松江堀川 地ビール館	10,680	11,743	15,850	15,686	17,374	17,191	12,629	14,673	20,766	19,874	19,578	8,042	184,086
	118.8%	124.4%	114.0%	89.6%	83.0%	98.7%	75.3%	61.0%	94.9%	87.5%	81.2%	66.0%	87.7%
カラコロ工房	20,749	27,636	37,957	33,796	43,996	27,937	30,081	43,026	44,358	43,449	29,570	22,304	404,859
	97.1%	105.4%	101.2%	92.7%	114.0%	98.2%	96.0%	90.8%	116.7%	114.2%	79.4%	87.3%	99.7%
松江イングリッ シュガーデン	7,116	14,687	11,425	20,353	39,616	32,244	14,220	20,629	18,492	16,741	14,999	8,618	219,140
	251.1%	355.0%	131.9%	165.1%	178.3%	103.3%	151.6%	202.3%	111.5%	108.4%	104.4%	79.1%	138.5%
松江フォーゲル パーク	8,832	8,120	15,120	16,847	33,437	13,564	14,236	25,058	17,537	15,660	16,092	7,156	191,659
	73.7%	101.0%	86.2%	81.7%	105.7%	89.4%	120.5%	96.4%	106.6%	93.0%	93.6%	97.3%	95.5%
島根原子力館	1,646	3,556	5,294	7,410	8,003	5,962	7,854	9,292	5,915	6,206	5,625	2,960	69,723
	58.1%	110.6%	84.1%	84.8%	89.9%	89.6%	119.5%	112.6%	93.7%	81.8%	91.7%	71.8%	92.2%
マリングート しまね	355	540	812	3,261	1,049	981	2,275	3,455	732	1,617	980	1,034	17,091
	16.2%	76.1%	334.2%	120.8%	47.2%	15.7%	72.5%	173.0%	43.8%	142.3%	82.0%	83.5%	69.3%
マリンパーク 多古鼻	386	348	1,360	804	1,812	1,182	2,442	4,433	1,953	1,263	690	1,085	17,758
	64.8%	77.0%	105.6%	77.5%	78.2%	72.6%	68.1%	70.1%	92.3%	69.3%	57.8%	88.4%	75.3%
メテオプラザ	1,820	1,964	2,821	1,850	2,424	2,548	3,652	3,949	2,460	2,465	2,120	1,893	29,966
	104.5%	138.6%	96.7%	97.8%	97.9%	103.7%	110.9%	96.5%	83.1%	171.7%	74.3%	98.4%	101.7%
ホットランド やくも	2,099	1,986	2,103	1,986	2,324	2,702	4,226	6,078	2,363	2,001	1,876	1,816	31,560
	93.0%	112.6%	104.2%	108.9%	88.3%	102.5%	94.7%	92.8%	94.7%	103.9%	96.2%	92.0%	97.1%
安部栄四郎 記念館	210	417	102	115	125	153	102	203	101	250	990	1,551	4,319
	175.0%	115.8%	41.6%	88.5%	86.2%	58.8%	39.8%	82.9%	36.6%	84.7%	366.7%	940.0%	156.1%
玉造温泉 ゆ〜ゆ	23,560	18,795	19,671	18,232	20,765	14,429	15,362	18,845	18,619	16,731	17,996	19,427	222,432
	92.3%	82.1%	88.9%	92.9%	101.7%	98.3%	106.9%	93.1%	121.8%	102.5%	96.8%	105.5%	97.3%
来待ストーン	3,258	3,488	3,107	2,462	3,591	2,730	2,745	2,988	2,728	2,950	4,003	1,683	35,733
	117.6%	145.4%	105.6%	99.0%	96.0%	94.7%	94.0%	80.6%	98.3%	86.5%	76.8%	91.6%	96.3%
来待湯治村 大森の湯	12,845	11,747	11,573	11,002	12,675	9,406	10,356	11,695	10,864	10,456	10,533	10,018	133,170
	84.5%	93.1%	87.2%	99.2%	104.3%	93.3%	113.5%	95.6%	104.2%	100.5%	93.3%	100.6%	96.6%
由志園	16,096	14,138	17,279	33,967	37,204	16,398	11,904	9,588	15,013	15,308	29,896	11,163	227,954
	99.6%	86.8%	96.0%	93.3%	88.6%	107.6%	84.3%	69.4%	104.5%	95.1%	110.8%	108.9%	95.1%
玉造温泉	39,277	37,389	56,209	46,439	54,927	43,167	41,067	58,628	50,517	59,179	67,695	46,477	600,971
	94.8%	89.4%	95.9%	85.1%	89.9%	79.3%	85.7%	77.3%	90.8%	92.7%	90.6%	89.7%	88.2%
松江しんじ湖 温泉	11,930	11,241	17,099	15,746	19,200	14,594	16,656	21,691	17,383	18,866	20,117	13,505	198,028
	86.4%	87.9%	92.2%	85.9%	93.4%	88.7%	95.3%	83.0%	93.4%	87.0%	84.0%	97.8%	89.1%

6. 観光施設別観光入り込み客数の推移（他市町村含む）

（単位：千人）

施設名	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
松江城	591	519	462	455	411	345	289	260	276	259	242	225	213	210	245	274	281
小泉八雲記念館	350	312	278	291	283	249	202	169	188	171	151	143	136	130	130	132	118
武家屋敷	250	247	217	237	221	198	164	144	158	141	120	115	107	110	112	118	109
レイクライン			51	133	168	184	193	185	161	116	124	137	142	152	171	176	143
堀川めぐり					64	197	314	309	338	346	328	325	314	315	336	349	327
島根県立美術館							445	378	379	308	238	247	215	283	230	285	352
松江イングリッシュガーデン									267	247	188	154	152	126	197	158	219
松江フォーゲルパーク									266	199	215	190	250	204	178	201	192
足立美術館	604	487	417	448	438	371	338	388	346	347	402	434	448	447	467	507	431
アクアス								1,246	653	463	421	391	379	417	504	578	484

\*松江城の人数は、登閣者数。



## 7. 市営駐車場利用状況

平成21年の市営駐車場（大手前駐車場と城山西駐車場）の月別利用状況をみると、団体旅行となる大型バスの利用が両駐車場ともに11月が最も多く、次いで10月となり、秋の観光シーズンがピークを迎える。

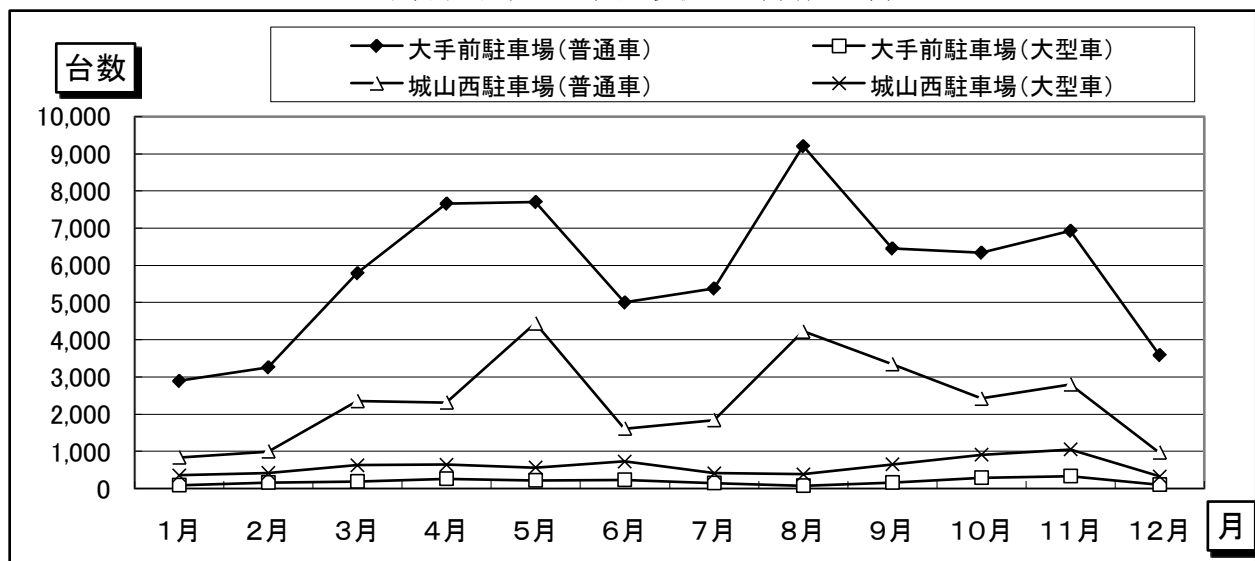
一方、小人数旅行であると考えられる普通車の状況は、8月が最も多く13,429台となり年間駐車台数の約13.6%を占める。

市営駐車場月別利用台数 （平成21年）

(単位:台)

	大手前駐車場		城山西駐車場		合 計	
	普通車	大型	普通車	大型	普通車	大型
1月	2,900	101	843	362	3,743	463
2月	3,265	170	1,006	426	4,271	596
3月	5,792	198	2,359	632	8,151	830
4月	7,661	266	2,321	647	9,982	913
5月	7,704	224	4,446	570	12,150	794
6月	5,006	235	1,619	737	6,625	972
7月	5,382	150	1,847	424	7,229	574
8月	9,202	81	4,227	387	13,429	468
9月	6,457	168	3,352	658	9,809	826
10月	6,344	298	2,423	919	8,767	1,217
11月	6,930	339	2,808	1,058	9,738	1,397
12月	3,594	113	976	334	4,570	447
計	70,237	2,343	28,227	7,154	98,464	9,497

市営駐車場月別利用状況 （平成21年）

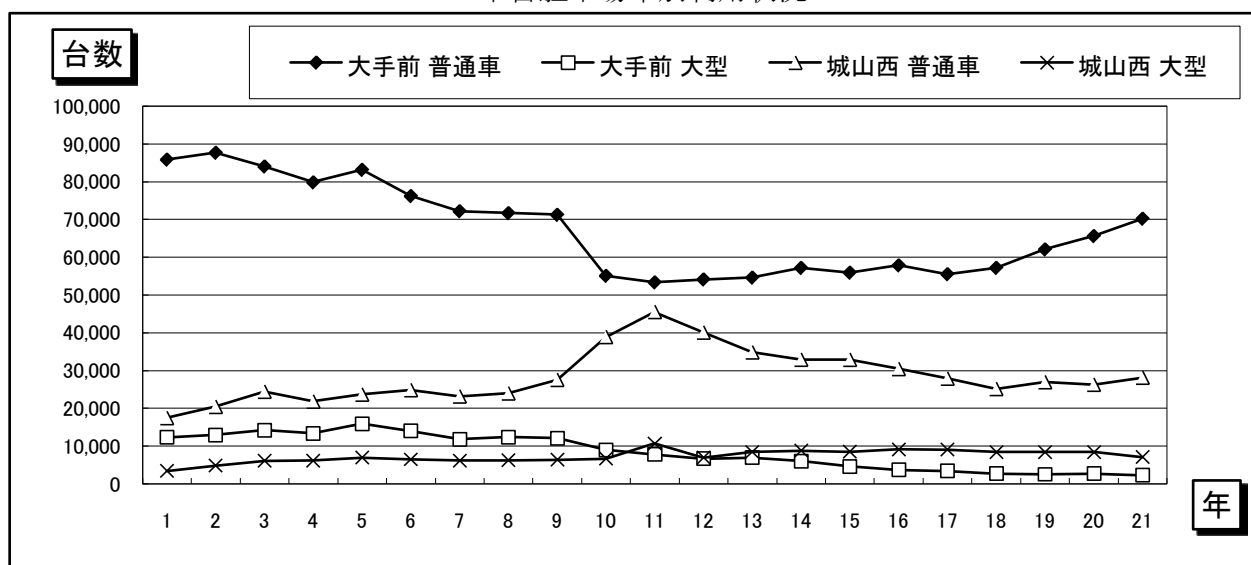


市営駐車場利用状況の推移

(単位:台)

	大手前駐車場		城山西駐車場		合 計	
	普通車	大型	普通車	大型	普通車	大型
S61	88,533	12,929	-	-	88,533	12,929
S62	87,916	12,896	-	-	87,916	12,896
S63	88,482	11,848	7,630	171	96,112	12,019
H元	85,893	12,347	17,545	3,466	103,438	15,813
H2	87,708	13,025	20,513	4,869	108,221	17,894
H3	84,065	14,304	24,512	6,175	108,577	20,479
H4	79,866	13,457	21,911	6,225	101,777	19,682
H5	83,187	15,941	23,762	6,980	106,949	22,921
H6	76,240	14,033	24,931	6,551	101,171	20,584
H7	72,224	11,816	23,266	6,241	95,490	18,057
H8	71,717	12,375	24,070	6,304	95,787	18,679
H9	71,273	12,134	27,650	6,458	98,923	18,592
H10	55,118	9,062	38,971	6,725	94,089	15,787
H11	53,370	7,817	45,584	10,752	98,954	18,569
H12	54,147	6,708	40,149	6,990	94,296	13,698
H13	54,640	6,987	34,909	8,521	89,549	15,508
H14	57,210	6,060	32,977	8,831	90,187	14,891
H15	55,951	4,673	32,959	8,553	88,910	13,226
H16	57,884	3,743	30,509	9,206	88,393	12,949
H17	55,542	3,451	27,977	9,130	83,519	12,581
H18	57,220	2,831	25,237	8,485	82,457	11,316
H19	62,106	2,557	27,038	8,517	89,144	11,074
H20	65,642	2,760	26,366	8,456	92,008	11,216
H21	70,237	2,343	28,227	7,154	98,464	9,497

市営駐車場年別利用状況



## II. 観光施策

### 1. 総論 ～「松江市観光振興プログラム」～

平成 17 年 3 月 31 日、松江市、鹿島町、島根町、美保関町、八雲村、玉湯町、宍道町、八束町の 1 市 6 町 1 村が合併し、新しい松江市が誕生した。新市においても、観光は基幹産業の一つであるという認識の下、「今後 10 年間で観光入り込み客数 1,000 万人を目指す」ことを新市の観光の発展の目標に定め、新市の観光資源を捉え直し、観光を取り巻く社会経済状況を的確に捉え、新市が一体となって取り組んでゆくための観光振興の基本的な方向と施策を示すことを目的として、観光振興プログラムを策定した。

なお、その後策定した「松江市総合計画」において、後述する「松江開府 400 年祭」の期間中に上記目標を達成すべく、観光入り込み客数の目標設定を上方修正した。

	H18	H19	H20	H21	H22	H23
目標値	8,222 千人	8,500 千人	8,900 千人	9,300 千人	9,600 千人	10,000 千人
実数値	8,228 千人	8,599 千人	8,859 千人	8,874 千人	千人	千人

#### (1) 観光振興プログラムのテーマと基本方向

##### ①テーマ

「水の都松江・旅絵巻」の舞台づくり

～「不昧好み」、「松江好み」を基調とした水の都松江らしい質の高い文化観光体験の提供～

##### ②主要なターゲットと整備イメージ

和・花紅葉・食の魅力豊かな落ち着いた大人の観光地

##### ③基本方向

《基本方向》

- 【1】「庭園都市・松江」づくり
- 【2】めぐりの舞台づくり
- 【3】もてなしの文化づくり
- 【4】松江の魅力を生かした誘客の推進
- 【5】松江開府 400 年祭の推進



《ねらい：潜在型観光地からの脱却》

- 旅絵巻の舞台の風景の装い
- 松江ならではの魅力のレベルアップ
  - ・めぐりの魅力づくり
  - ・滞在の魅力づくり
- 誘客活動の強化
- 松江開府 400 年祭を契機にその盛り上がりを生かす取組み

##### ④施策の項目

観光振興プログラムは、下記 6 項目の施策によって構成される。

- I めぐりの魅力づくり
- II 滞在の魅力づくり
- III 情報発信
- IV 広域連携の強化と誘客活動の推進
- V 国際文化観光都市づくりの推進
- VI 松江開府 400 年祭を契機とした取組み

## 2. 観光誘致宣伝（平成 21 年度）

「潜在型観光地」からの脱却を図るため、観光宣伝及び観光客誘致を行った。主な活動主体は、松江市、松江観光協会、松江開府 400 年祭推進協議会である。

### （1）パンフレット・ポスター等の作製

- ①パンフレット「水の都」 160,000 部
- ②松江市観光マップ 30,000 部

### （2）観光物産展の開催・参加

#### ①島根県夏季誘客キャンペーンへの参加【大阪市】

期 間：平成 21 年 7 月 4 日（土）・5 日（日）

入場者数：3,000 人（2 日間）

#### ②島根ふるさとフェア への参加【広島市】

期 間：平成 22 年 1 月 23 日（土）・24 日（日）

入場者数：186,000 人（2 日間）

### （3）松江地区で行われた主な映画・TV ドラマのロケ及び雑誌取材等

- ・TV/NHK「連続テレビ小説 だんだん」
- ・TV/NHKミニドラマ「ノートブック」「文香の祈り」
- ・TV/BS-TBS「小京都ふれあい紀行～水の小京都・松江～」
- ・TV/テレビ新広島「人気もん！」
- ・TV/テレビ新広島「ひろしま満点ママ！！」
- ・映画/㈱ロボット「RAILWAYS」
- ・映画/㈱SDP「瞬 またたき」
- ・Webカタログ/トヨタ自動車レクサス  
など

### （4）旅行代理店などへの営業活動

H21. 4 神戸市、姫路市、大阪市

H21. 5 福岡市、広島市

H21. 6 岡山市、高知市、松山市

H21. 9 奈良市、大阪市、神戸市、岡山市

H21.10 周南市、下関市、福岡市、広島市

H21.11 東京都

### （5）その他の宣伝活動

#### ①雑誌等広告掲載

新聞・雑誌・TV・ラジオ等への広告掲載 27 件（予算執行を伴うもののみ）

(6) 観光券の取扱い契約

旅行代理店に対しては、有料観光施設（松江城・武家屋敷・小泉八雲記念館）について19社と観光券取り扱い契約を結んでいる。（平成22年3月現在）

(7) 首都圏での誘致活動

- ・事業委託により、全国的な新聞、雑誌への広告及び特集記事の掲載、TV番組やwebによる情報発信、定期的なプレスリリース等行なっている。

### 3. 観光イベントの実施（平成 21 年）

既に定着した伝統イベントや、滞在時間の長期化を図るためのイベント、観光客が減少する冬場対策としてのイベントなどを開催し、観光客増加を図ると共に、松江市のイメージアップ・知名度向上を図った。

平成 21 年 各種イベント実施結果

#### 〔1〕第 7 回 まつえ暖談食フェスタ

期 日：2 月 1 日（日） から 2 月 28 日（土）

場 所：松江市内 各所

観客数：93,260 人（\*H20 年 88,536 人、対前年比 105.34%）

内 容：観光客が落ち込む冬季の集客イベントとして実施

- ①暖談フェア・・・市内各ホテル・旅館・料理店において、特別プランを提供
- ②暖談グルメ祭・・・食文化についてのトークとバイキング形式の昼食会
- ③暖談ごちそう市場・・・出雲地方の食材を使用した屋台が集まる屋台村
- ④暖談晚餐会・・・ホテル・旅館・料理店で特別企画を実施

#### 〔2〕松江城お城まつり『椿&桜』

期 日：3 月 7 日（土） から 4 月 15 日（水）

場 所：松江城山公園

観客数：250,000 人（\*H20 年 260,000 人、対前年比 96.2%）

内 容：松江のシンボル 松江城を主会場に、市花 椿、桜の時期にあわせて各種イベントを実施

\*本丸公園開放時間の延長、登閣時間延長、椿展、ユースフェスタ、地域伝統芸能祭等

#### 〔3〕松江武者行列

期 日：4 月 4 日（土）

場 所：松江市内 天神ロータリー ～ 松江城内

観客数：50,000 人（\*H20 年 130,000 人、対前年比 38.5%）

内 容：松江開府の礎を築いた堀尾吉晴公一行が、松江城に入城する様を描く時代絵巻。

#### 〔4〕松江市「大根島ぼたん祭」

期 日：4 月 20 日（月） から 5 月 5 日（火）

場 所：松江市八束町

観客数：20,981 人（\*H20 年 20,421 人、対前年比 102.0%）

内 容：ぼたんの見ごろにあわせて、大根島全域で各種イベントを実施。

#### 〔5〕ホーランエンヤ

期 日：5 月 16 日（土）、20 日（水）、24 日（日）

場 所：松江市大橋川周辺

観客数：245,000 人（出雲郷分除く）（\*H9 年 240,000 人、対前年比 102.08%）

内 容：12 年に一度行われる、日本三大船神事の一つ。水の都松江が誇る全国最大級の船祭りです。



#### (6) 松江水郷祭 2009

祝松江開府 400 年祭・松江市制 120 周年記念

期 日：8 月 1 日（土） から 8 月 2 日（日）

場 所：松江市宍道湖周辺及び末次公園

観客数：385,000 人（\*H20 年 380,000 人、対前年比 101.32%）

内 容：松江を代表する夏祭り。初日の花火は、打上総数 3,000 発。二日目は、打上総数 6,000 発。特設ステージでも、各種イベントを実施。

#### (7) 松江盆花市

期 日：8 月 11 日（火） から 8 月 12 日（水）

場 所：京橋（橋北地区）及び天神ロータリー広場（橋南地区）

観客数：15,000 人（\*H20 年 18,000 人、対前年比 83.3%）

内 容：花市の始まりは藩政時代（江戸末期）から松江城下の各所において近郷近在の農家が花木や野菜等を持ち寄り商いを行ったのが始まりと言われている。

#### (8) 2009 お湯かけ地蔵まつり

期 日：8 月 24 日（月）

場 所：お湯かけ地蔵周辺・松江しんじ湖温泉中央通り

観客数：54,000 人（\*H20 年 54,000 人、対前年比 100.0%）

内 容：松江しんじ湖温泉の湧出に感謝し建立された「お湯掛け地蔵尊」を地蔵盆である 8 月 24 日に供養すると共に天然温泉の恵みに感謝する祭。法要、湖上花火大会、夜店などのイベントを実施。

#### (9) 松江水燈路

期 日：9 月 19 日（土） から 10 月 18 日（日）の土・日・祝日

場 所：松江城・塩見縄手周辺

観客数：105,350 人（\*H20 年 73,000 人、対前年比 144.3%）

内 容：松江の滞在時間を伸ばし、宿泊数を増やすため、松江の夜の魅力を創出するイベント。塩見縄手沿いに行灯を設置し、ライトアップ。堀川遊覧船の夜間運航、松江城などの観光施設の開館時間延長の他、屋台も設置。

#### (10) 城下町文化サミット事業

1. 松江ルネッサンス寺子屋

期 日：平成 21 年 10 月 3 日（土）から平成 22 年 1 月 13 日（水）

場 所：松江市内

内 容：例年開催されている「松江ルネッサンス」の開催会場を旧町村に設けて、その地域にちなんだテーマで講演会を計 6 回実施した。

「私が楽しんだ物語」

■講師：田渕久美子さん（脚本家）

■期日：10 月 3 日（土） ■場所：佛谷寺（美保関町） ■参加者数：47 名

「悩める若者群像」

■講師：玄田有史さん（東京大学教授）

■期日：10月10日（土） ■場所：来待公民館（宍道町） ■参加者数：62名

「魅力的な人づくり」

■講師：浜畑賢吉さん（俳優・大阪芸術大学教授）

■期日：10月12日（月・祝） ■場所：かやぶき交流館（八雲町） ■参加者数：81名

「プロ選手への道」

■講師：小村徳男さん（元サッカー日本代表）

■期日：10月17日（土） ■場所：鹿島総合体育館（鹿島町） ■参加者数：42名

「島根町に伝わる民話など」・「本の話あれこれ」

■講師：酒井董美さん（出雲かんべの里館長）

高橋一清さん（松江観光協会観光文化プロデューサー）

■期日：10月31日（土） ■場所：島根公民館（島根町） ■参加者数：55名

「花の人生」

■講師：一龍齋貞友さん（講談師・声優）

■期日：11月3日（火・祝） ■場所：日本庭園 由志園（八束町） ■参加者数：62名

「温泉観光の抱える問題点と展望」

■講師：布山裕一さん（社団法人日本温泉協会事務局長・流通経済大学講師）

■期日：2010年1月13日（水） ■場所：玉湯町商工会館（玉湯町） ■参加者数：35名

## 2. 「日本の城・城下町写真大賞」

「お城サミット」の開催にあわせ、月刊誌「歴史街道」とのタイアップによる全国各地の城・城下町をテーマとした写真コンテストを実施した。

期日：6月1日～8月31日（応募期間）

内容：大賞（1名）特別賞（城部門、城下町部門各1名）重文八城特別賞（8名）、入選（7名）

応募作品数：360点

### 〔11〕 第7回松江神在月だんだんウォーク

期 日：10月10日（土） から 10月11日（日）

場 所：松江市内

参加数：728人（\*H20年 639人、対前年比 113.93%）

内 容：「神在月」の10月に実施するウォーキング大会。玉造温泉、松江しんじ湖温泉など、温泉地や、自然景観、出雲神話の地、城下町等を歩く。

(12) 松江祭鑿行列

松江市鑿行列保存会結成 50 周年記念・松江開府 400 年祭・松江市制 120 周年記念

期 日：10 月 10 日（土） から 10 月 12 日（月）「歳徳神の宮祭」

場 所：松江城馬溜広場

観客数：7,000 人

期 日：10 月 11 日（日）第 11 回鑿まつり、10 月 17 日（土）前夜祭

場 所：松江城大手前広場（鑿まつり）・松江城大手前広場、白潟天満宮前広場（前夜祭）

観客数：各 7,000 人（\*H20 年 各 7,000 人、対前年比 100.0%）

期 日：10 月 18 日（日）鑿行列

場 所：松江城周辺 ～ 白潟天神

観客数：80,000 人（\*H20 年 80,000 人、対前年比 100.0%）

内 容：秋の伝統行事。山車屋台に鑿と呼ばれる太鼓を 2、3 台据え、笛・チャンガラの囃子に合わせて打ち鳴らし、子供達数十人が綱を引き十数台でまちを練り歩く。

(13) 第 59 回松江菊花展

期 日：10 月 16 日（金） から 11 月 6 日（金）

場 所：松江城山公園馬溜広場

観客数：80,000 人（\*H20 年 80,000 人、対前年比 100.0%）

内 容：文化行事として、山陰を中心とする菊花の愛好者が一年間の努力を傾注し培養した菊花を集め展示し、広く観光客や一般市民の観覧に供する。

#### 4. 観光地整備（観光サービス）（平 21 年度）

魅力ある観光地として、施設整備を図ると共に、ボランティアガイドなどソフト面の整備も図った。

##### （1）市有観光施設と管理者

施設名	管理者	施設名	管理者
松江城	特定非営利活動法人 松江ツーリズム研究会	松江市美保関海の学苑 ふるさと創生館（メテオ プラザ）	株)サンライズ美保関
小泉八雲記念館		ゆうあい熊野館	財)八雲開発公社
武家屋敷		ホットランドやくも	
松江市自然休養村セン ター・豪農屋敷	忌部開拓農業協同組合	松江市星上山スターパ ーク	
松江イングリッシュガー ーデン	庭の川島・Plus value 共同企業体	松江市公衆温泉浴場等 施設「玉造温泉ゆ〜ゆ」	株)玉造温泉ゆうゆ
松江フォーゲルパーク	有)カモ	松江市ふるさと森林公 園	財)宍道湖西岸森と自 然財団
松江市温泉施設 鹿島 多久の湯	鹿島町産業振興協同組 合	来待ストーン	
松江市島根水産観光セン ター（マリンゲート しまね）	財) 島根町地域振興財 団	松江市宍道総合交流ター ミナル（いろり茶屋）	株)きまち湯治村
松江市加賀宿泊施設 （マリンハウス加賀）		松江市健康の里 大森の 湯	
松江市多古鼻公園施設 （マリンパーク多古鼻）		美保関観光ビュッフェ	美保関観光（株）
松江市島根ダイビング センター		古墳の森ケビン	松江市（直営）
松江市小波キャンプ場 施設	小波区		

##### （2）施設整備、修繕等

- ・松江城山公園（園路補修など）
- ・松江イングリッシュガーデン（施設修繕など）
- ・松江フォーゲルパーク（機械設備等整備、改修工事など）
- ・マリンパーク多古鼻（設備修繕工事など）
- ・玉造温泉ゆ〜ゆ（機械設備整備、修繕工事など）
- ・ふるさと森林公園（コテージ改修工事など）
- ・ゆうあい熊野館（機械設備修繕工事など）
- ・メテオプラザ（設備修繕工事など）
- ・島根レクリエーション広場整備

### (3) 観光案内所

#### ①国際観光案内所

昭和 15 年に国鉄松江駅に設置され、その後松江駅西側高架下で案内業務等を行っていたが、平成 13 年 10 月 11 日に松江駅北口正面に移転し、名称も松江国際観光案内所と改めた。ビジット・ジャパン案内所（海外客向案内所）として、外国語対応職員を配置するなど国際交流拠点ともなっている。

【観光案内取扱件数の推移（過去 7 年間：単位：件数）】

※21 年度は 2 月末現在

年 度	15	16	17	18	19	20	21
件 数	82,427	83,196	82,898	91,231	92,909	109,861	84,239

#### ②ぶらっと松江

平成 19 年 10 月から、松江城山公園内の二の丸下の段に設置し、観光案内業務を行っている。

### (4) 観光ボランティアガイド制度

#### ①松江観光ボランティアガイド

平成 10 年度から、ボランティアガイド養成講座を開講し、平成 10 年 11 月 1 日に発足。現在 77 名のボランティアガイドで活動を行っている。平成 15 年からは、松江城に毎週日曜日に常駐し、ガイド活動を行っている。

【観光ボランティアガイド活動件数（過去 7 年間：単位：件数、人）】

※21 年度は 2 月末現在

年 度	15	16	17	18	19	20	21
活動件数	621	729	599	777	865	909	896
案内人数	7,149	6,692	6,447	8,460	8,694	8,322	8,404

#### ②松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）

昭和 61 年 11 月 4 日から、外国語を解する市民が通訳者としてボランティア精神に基づいて参加する松江市観光善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度が発足し、現在その登録者は、31 名となっている。平成 10 年 4 月から、3 月から 11 月の毎週日曜日午前 10 時から午後 4 時まで松江城に常駐し、外国人観光客の要望に応じて英語によるガイドを行っている。

#### ③出雲国まほろばガイドの会

八雲立つ風土記の丘地内を中心に、古代遺跡・社寺仏閣のガイド活動を行う。

### (5) 観光タクシー

昭和 51 年 9 月から、乗務員の研修を行い、同年 11 月から松江観光タクシーが発足した。昭和 60 年 8 月 1 日からは、松江市・松江観光協会・松江商工会議所・松江旅客自動車事業協同組合による松江観光タクシー協議会を結成し、年 1 回全乗務員対象の観光研修会の開催、資格認定試験の実施・認定証の交付（3 年間有効）、観光タクシーステッカーの発行を行っている。運営費は、松江市を除く 3 団体の負担金で運営している。

### (6) コンベンション誘致事業

100 人以上の大会開催の場合、民謡・神楽の芸能提供及び松江駅前広場、駅頭、空港、会場入口、ステージ等への歓迎看板を提供している。その提供内容は、人数規模や全国大会・中国大会など規模によって基準を設けている。（巻末 資料編参照）

## 5. 広域観光の推進

現在、観光の広域化は観光客のニーズを捉える上で、非常に重要である。出雲地区、島根県、境港・隠岐、中海・宍道湖・大山圏域、山陰、中国地方などの広域で様々な観光施策を推進した。現在、松江市は各種広域団体に加盟、所属しているが、下記に主な広域観光団体の施策をあげる。

### (1) 神話の国 縁結び観光協会

出雲路（安来市、東出雲町、松江市、斐川町、出雲市）にある官民56団体（島根県、3市2町、商工会議所、旅館組合等民間50民間団体）で広域観光を図るために設立。大都市圏に対する共同プロモーションで、「縁結び」をキーワードとし、郷土の誇れる観光素材を全国にPRしている。

### (2) 山陰観光連盟

JR米子支社、島根・鳥取両県下の観光関係機関及び団体等が一体となって観光事業の発展を図るとともに観光客を誘致することを目的とする。JR主要駅へのポスター掲出、観光ガイドマップの作成、ホームページの運営等を行う。

### (3) 島根県観光連盟

島根県の観光施策と連携しながら、島根県における観光事業の振興を図り、観光を通じて地域の活性化に資することを目的とし、観光客の誘致促進、観光物産、観光文化の振興、イベント等の実施、観光地の整備、観光に対する情報の収集及び提供等を行う。

### (4) 中国広域観光連携協議会

中国地方の自治体で構成。旅行誌などへのプロモーション活動、各地のイベントでの相互参加等を行っている。

### (5) 中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会

中海を囲む地域内の商工会議所・商工会をはじめ観光協会や各種団体、自治体で構成。県境を越えた民間主導の観光連携により観光客ニーズに応えるとともに、新しい観光商品の造成に寄与することを目的とする。山陰の旅のポータルサイトなどを運営。

### (6) 広島地区観光情報発信事業実行委員会

島根県及び県内市町村で構成。観光入り込み客の最も多い、広島地区を対象に観光宣伝事業を実施。広島地区でのテレビCMの放送及び番組内での情報発信、しまねカードの発行など、島根県への誘致のための活動を展開している。また、毎年1月には広島市において「島根ふるさとフェア」を開催、島根県産品の物販、観光情報発信のイベントとして定着している。

### (7) 山陰文化観光圏協議会

島根・鳥取両県や各市町村、観光協会など県境を越えた官民102団体により構成。中海・宍

道湖圏域周辺を長期滞在型の観光地として、それぞれの観光資源を複合的に組み合わせたメニューづくりや、情報発信、二次交通などの観光インフラの充実を図る。

(8) 松江・境港・隠岐観光振興協議会

松江市・境港市・隠岐郡にある官民 23 団体により構成。「怪談」と「妖怪」でつながるこの圏域への滞在型観光の推進を目的とする。パンフレットの作成、旅行商品の開発、圏域内の交通アクセス改善や地域間交流などを行う。

## 6. 松江開府 400 年祭の展開

2007 年より開始した松江開府 400 年祭は 3 年目を迎え、より面的な広がりを図る観点から、市内全域でのイベント開催を計画・実施した。前年より継続する事業については、より発展的に、新規に行う事業についてはこれからの展開を考慮して実施した。

### (1) イベント等の実施

各種イベントなどを実施した。主なものは以下のとおり。

#### ①城下町文化サミット事業【シンボルイベント】

松江が全国に誇る“城”“城下町”にスポットをあて、“わが町松江”の魅力の再発見につながるようなコンテンツとして、「松江ルネッサンス寺子屋」、「日本の城・城下町写真大賞」を実施した（イベント内容の詳細については、Ⅱ章 3 観光イベント参照）

#### ②歌声マラソン&松江市民夕日合唱祭事業【祝賀・記念行事】

松江市制施行 120 周年、新松江市誕生 5 周年の記念すべき節目の年を祝うことを目的とし、松江の象徴である宍道湖湖畔に、特設ステージを設け、合唱祭を開催した。

歌声マラソンでは、松江出身の音楽家大岩篤郎・誓子夫妻による歌の披露や、島根県立盲学校の生徒が結成した「トライアングルズ」による演奏をはじめとした、松江にゆかりの出演者による演奏のリレーを実施した。

#### ③松江開府の径事業【伝承・顕彰事業】

本年度は歴史解説を受けながらの学習ウォーキング大会を 6 月 6 日(土)に古志原から天神町の天神勢溜までのコースを本格的ウォーキング大会として、9 月 19 日(土)には広瀬町月山富田城から松江城までのコースで計 2 回実施した。

#### ④ぜんざい発祥の地事業【産業振興・観光振興事業】

“ぜんざい発祥の地”であるといわれている「佐太神社」門前で「神在月ぜんざいフェア」と銘打ち、イベントを開催し、出雲の国・佐太神社が“ぜんざい”発祥の地であることを、地元鹿島町を中心に広く市民に PR し、ぜんざいを活用したまちづくり推進のきっかけとした。

#### ⑤きもの都（まち）プロジェクト【まちづくり・ひとづくり事業】

まち中に“きもの”を着た人が歩いている、“きもの”が似合うまちづくり事業。市民スタッフを中心に「きものカフェ」の出店や啓発活動として「きもの都（まち）くらぶ」の運営、また市内協賛店による特典付の「松江きもの歩き手帖」を発行して、“きもの”を着ての“まちあるき”がより楽しいものとなるようにした。

#### ⑥誘客プロモーション事業【知名度向上・プロモーション・広報事業】

松江藩松平家ゆかりの大崎にて開催された「しながわ夢さん橋」に出展し、首都圏における PR を展開した。また、県外からの誘客を図るため、首都圏、近畿圏、中京圏で行われる各種 PR イベント等への参加を通じて、積極的に松江開府 400 年祭を PR した。



## 7. 文化振興事業の実施

松江が持つ固有の文化の維持、継承及び発展を図るとともに、広く情報発信することにより観光誘客を図った。

### (1) 神在月まつえ文化・観光月間事業

松江の文化が感じられる秋の催し物を発掘・開発・宣伝することで、観光客を誘致した。

- |                 |   |
|-----------------|---|
| ①小泉八雲 朗読の夕べ     | 松江ゆかりの小泉八雲の作品をテーマとした朗読<br>(出演：小泉凡氏、佐野史郎氏、山本恭司氏) |
| ②縁結びラブソングコンテスト  | 縁結びの神にちなみラブソングを全国募集し、優秀者によるコンテスト大会              |
| ③松江和紙手まりづくり     | 島根県ふるさと伝統工芸品である松江和紙手まりの制作体験と展示会                 |
| ④お城できく日本のむかしばなし | 出雲地方に伝わるむかしばなしを語り部、紙芝居、立体童話で上演                  |
| ⑤松江ルネッサンス       | 高橋一清氏がプロデュースする、著名作家等による街角おはなし会                  |
| ⑥田渕久美子講演会       | プラバホールにおいて、高橋一清氏とのトークショー形式による講演会                |

## 8. 国際観光の推進

国際文化観光都市 松江市として、国際観光地としての受け入れ地整備を行うと共に、各種広域団体と共に、外国人誘客活動を行った。

### (1) 受け入れ地整備

#### ①外国語パンフレット作成

- ・外国語パンフレット 英語 10,000 部、韓国語 5,000 部  
中国語（簡体字） 5,000 部

### (2) 松江市事業

#### ①V J C 中国地方国際観光ビジネスフォーラム開催都市

#### ②M a t s u e ツーリズムニューズレター（HP 上での英語による松江市の観光情報発信）

#### ③松江市訪日団体旅行客受入促進事業補助金（要綱などについては巻末の資料編参照）

年度	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度
実績(人数)	22人	228人	586人	79人	166人

### (3) 広域主体による事業

#### ①山陰国際観光協議会

島根・鳥取両県により、山陰地方で広域的に外国人観光客の受入体制の整備、広報宣伝、チャーター便の利用促進等を行うことにより、国際観光の振興を図る。外国での観光PR展への出展、旅行代理店・旅行雑誌社などの招請事業等を行う。また、米子ーソウル便の利用促進対策等でも中心的な役割を果たしている。

#### ②しまね国際観光推進協議会

松江・出雲・大田地区の自治体、商工会議所、観光協会などで構成する。外国人観光客の受入体制の整備や宣伝活動を積極的に推進し、国際観光を通じ県民の国際感覚の涵養と地域の振興を図ることを目的とする。海外旅行エージェント、マスコミの招請・対応、海外での観光説明会の開催、PRツールの作成などを行う。圏域の11の観光施設の協力を得て実施している外国人割引制度は、好評を得ている。

#### ③島根県観光連盟

特に、台湾向けの観光誘客事業を実施。海外旅行エージェント、マスコミの招請・対応、台湾向けパンフレットの作成、現地での観光PR活動等を行っている。

### (4) 外国人観光客への対応

#### ①国際観光案内所

昭和62年10月から、ビジット・ジャパン案内所（海外客向案内所）を観光案内所へ併設。職員1名を配置し対応してきたが、平成10年9月からは英語で案内できる職員3名を、さらに平成16年7月からは韓国語で案内できる職員を1名配置し、国際交流拠点施設として活用されている。

②松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度

昭和 61 年 11 月 4 日から、外国語を解する市民が通訳者としてボランティア精神に基づいて参加する松江市善意通訳（グッドウィル・ガイド）制度が発足し、現在その登録者は、33 名となっている。

平成 10 年 4 月から、3 月から 11 月の毎週日曜日午前 10 時から午後 4 時まで松江城にグッドウィル・ガイドが常駐し、外国人観光客の要望に応じて英語によるガイドを行っている。

【グッドウィル・ガイド活動実績（単位：件、人）】

※21 年度は 2 月末現在

年 度	15	16	17	18	19	20	21
取扱件数	100	138	112	150	137	169	55
活動人員	668	1,058	803	2,151	872	554	115

## 9. 松江歴史館整備事業

松江開府以来400年を経過した今日、先人が築いてきた松江の歴史と文化を学ぶことにより、私たちの暮らしのあり方を改めて見つめ直し、その経験と知恵を活かして豊かな市民生活のあるべき姿を展望するため、その中核施設として平成23年3月に松江歴史館を開館する。

### (1) 全体計画（年次計画）

17年度	建築基本設計・展示基本設計・用地取得・埋蔵文化財発掘調査
18年度	用地取得・埋蔵文化財発掘調査
19年度	建築実施設計・展示実施設計・用地取得・埋蔵文化財発掘調査
20年度	建築工事・埋蔵文化財発掘調査
21年度	建築工事・展示工事・植栽庭園工事
22年度	建築工事・展示工事・植栽庭園工事・開館

### (2) 事業の内容

#### ①建物・施設の概要

敷地面積約5,500㎡に、延べ床面積約4,200㎡の博物館施設を整備。本館は、鉄筋コンクリート造2階建てで、江戸時代の家老屋敷をイメージした和風の建物とする。玄関までは、門長屋をくぐって石畳のアプローチを通して進む。ホールは畳敷きで、来館者は玄関で下足を脱いで上がる。館内には、「基本展示室」「企画展示室」「歴史の指南所」「暮らしの指南所」の他、松江藩家老大橋家伝来「伝利休茶室」を復元展示し、松江の歴史や暮らし・文化を体験的に学ぶことができる。敷地西南側の市指定文化財「松江藩家老朝日家長屋」も、体験学習等に活用する計画である。本館と長屋の間には、出雲地方に特徴的な庭園を造り、ホールや暮らしの指南所、喫茶から四季折々の姿を眺めることができる。また、館内随所から、長屋や堀越しに松江城天守を望むことができるのも、この館の魅力である。

#### ②展示の概要

歴史館の展示空間は、約650㎡の基本展示室と約320㎡の企画展示室からなる。基本展示室では、大きく「概覧展示」と「詳覧展示」の二つに分けている。展示室中央部の概覧展示では、松江城と城下町の形成や、商人の日記から読み解く人々の生活などの他、小泉八雲の作品を通した昔ながらの松江の風情、松江の特徴的な歴史について、CGや音声・絵図を使って分かりやすく説明する空間とする。次に詳覧展示では、展示室の壁面を使い、歴史資料を中心として詳細な展示を行っていく。「松江の開府」に始まり、「松江藩に仕えた人々」、「藩政改革とその後の松江藩」と、順を追って松江の通史を解説する。その次に「松江藩を支えた産業」・「水とともに生きる」・「松江城下の人々の暮らし」という三つのテーマを設定し、江戸時代に生きた松江の人々の姿と社会について更なる理解を深める。最後に、「不昧が育てた松江の文化」というコーナーでは、松江を代表する大名茶人・松平不昧が残し、現在にも伝わる茶とそれに関わる広い文化を、資料と映像で紹介する。

また、建設に先立ち実施した埋蔵文化財発掘調査の成果についても、「地下に眠る家老屋敷跡」というテーマを設定し、出土遺物の展示や映像等により紹介するほか、基本展示室床面の一部をガラス張りにして床下に家老屋敷遺構を再現する。

### Ⅲ. 観光関係団体

#### 1. 松江市

平成 17 年 3 月 31 日の合併後、平成 17 年 6 月 1 日に、産業経済部から独立する形で、観光振興部を 2 課 1 内室体制で立ち上げた。また、各支所においてもそれぞれ地域振興課を中心に観光振興業務を行っている。(平成 21 年 8 月現在)

##### (1) 観光振興部

###### 本庁

観光振興部 (観光振興部長)

観光文化ブランド推進課 課長・内室長・観光ブランド推進係 (4 名)・文化係 (4 名)

(歴史資料館整備室) 室長・歴史資料館整備係 (6 名)

観光文化振興課 課長・観光振興係 (8 名) 観光施設係 (4 名)

松江開府 400 年祭推進協議会 事務従事 (3 名)

縁結び観光協会 事務従事 (2 名)

##### (2) 各支所

###### 各支所

鹿島支所 地域振興課

島根支所 地域振興課 (水産観光振興室)

美保関支所 地域振興課 (水産観光振興室)

八雲支所 地域振興課 (グリーンツーリズム推進室)

玉湯支所 地域振興課 (観光振興室)

宍道支所 地域振興課 (まちづくり推進室)

八束支所 地域振興課 (特産観光振興室)

観光関係（観光振興部）当初予算額（歳出）

（単位：千円）

項目	21年度
<b>一般会計総額</b>	<b>93,295,000</b>
<b>観光関係</b>	<b>3,719,475</b>
	<b>3.99%</b>
観光費 計	754,148
観光イベント事業	73,410
水郷祭	17,575
松江武者行列	16,000
松江水燈路	16,102
観光誘致宣伝事業	74,169
観光パンフレット等作成経費	12,054
広域観光推進事業費	11,734
国際観光都市推進事業費	5,910
観光振興支援負担金	11,303
出雲路トップブランド	5,538
神在月ツアーウォーク事業費	2,760
文化観光月間事業費	3,570
松江市訪日団体旅行補助金	3,000
観光プロデュース事業費	9,830
観光客受入事業	182,108
大会団体受入	2,000
国際観光案内所	10,659
観光協会運営補助	80,041
コンベンション関係	14,775
レイクラインバス運行補助	32,123
観光客受入	14,379
佐陀川遊覧船調査事業費	1,000
夕日のまちづくり事業	2,136
冬季観光客誘致対策事業	6,758
松江開府400年祭事業費	121,672
小泉八雲賞事業費	3,725
観光宣伝広告経費	13,540
お城サミット開催事業費	4,602
松江開府400年祭プロモーション	1,740
松江開府400年祭推進協議会負担金	35,000
ホーランエンヤ開催準備経費	32,039
コンベンション振興事業費	2,552
ティファニー美術館訴訟関連経費	288
玉造まちづくり地域活動推進事業費	1,400
松江しんじ湖温泉街活性化支援事業費	1,500
観光関係一般	61,375
松江しんじ湖温泉街活性化支援事業費	1,500
観光関係一般	61,375

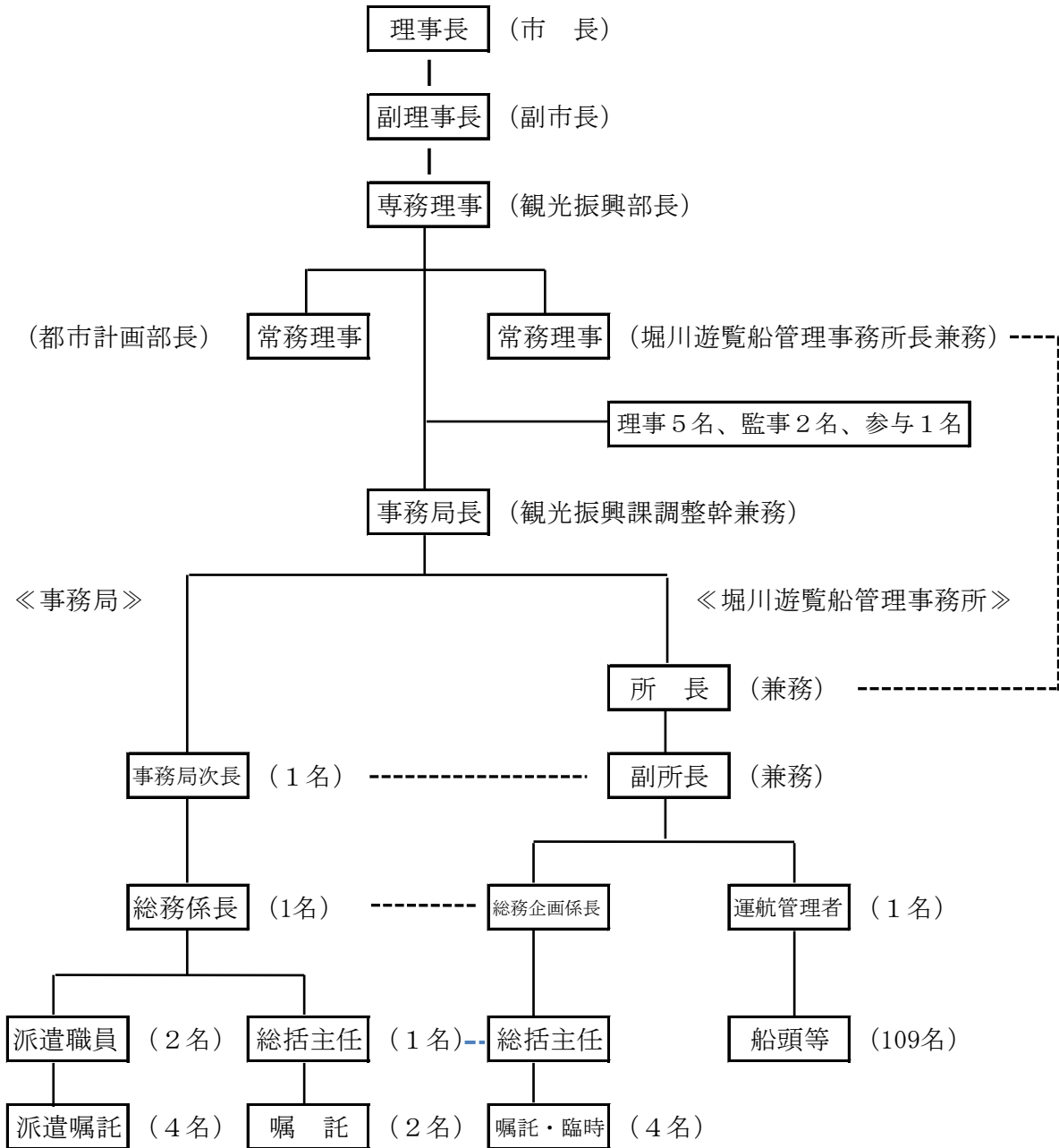
（単位：千円）

項目	21年度
観光施設費 計	829,122
松江市観光施設管理運営費	144,114
松江城・城山公園維持管理	94,431
小泉八雲記念館管理運営費	16,257
武家屋敷管理運営費	12,735
忌部自然休養村管理運営費	8,595
その他松江市観光施設管理運営費	9,814
松江イングリッシュガーデン管理運営費	135,485
松江フォーゲルパーク管理運営費	150,118
鹿島町観光施設管理運営費	8,458
島根町観光施設管理運営費	38,824
美保関町観光施設管理運営費	78,524
八雲町観光施設管理運営費	28,490
玉湯町観光施設管理運営費	21,938
宍道町観光施設管理運営費	17,994
自然公園維持管理費	14,021
松くい虫抵抗性マツ植栽事業費	105
観光施設整備	151,014
玉湯新温泉原整備事業費	10,800
松平直正公銅像再建事業費	21,189
島根町レクリエーション広場整備事業費	105,800
玉造まちづくり観光施設整備事業費	8,500
玉造まちづくり観光施設整備事業費（継続費）	15,120
宍道湖しんじ湖情報発信施設運営事業費	3,080
松平直政公銅像復元基金積立金	107
鹿島温泉施設維持運営基金積立金	79
多古鼻公園施設維持運営基金積立金	420
島根総合サイン整備基金積立金	2
玉湯ふるさと創生基金積立金	12,729
文化財費 計	2,081,843
歴史資料館整備事業費	48,067
歴史資料館整備事業費（継続費）	1,923,127
歴史資料館展示・庭園整備事業費（継続費）	110,649
芸術文化振興費 計	54,362
芸術文化振興事業費	8,775
小泉八雲関係事業費	2,145
文化協会事業費	11,495

2. (財) 松江市観光開発公社

(財) 松江市観光開発公社は、主に松江しんじ湖温泉旅館、ホテル等への配湯事業、堀川遊覧船事業、施設管理等を行っており、その機構と決算状況等は、次のとおりである。

(1) 機構 (平成22年1月1日現在)



※派遣先

松江市観光振興課 (1名)

松江観光協会 (2名)

松江開府400年祭推進協議会 (2名)

くにびきメッセ (1名)

## (2) 沿革

- S 45 11 1 設立許可  
大手前駐車場の管理運営受託（昭和63年4月1日交通局へ）  
武家屋敷の管理運営受託  
松江郷土民謡館の管理運営（昭和54年1月10日名産センターへ譲渡）
- S 47 12 25 松江温泉配湯事業開始
- S 48 4 1 小泉八雲記念館の管理運営受託
- S 51 4 1 松江城の管理運営受託
- S 54 7 11 武家屋敷休憩所建設、運営
- S 60 4 5 城山駐車場開設（昭和63年3月31日閉鎖）
- H 元 4 15 松江観光レンタサイクル開設（平成9年3月事業廃止）
- H 6 1 新泉源開発（調査）事業受託
- H 6 4 1 かんべの里管理運営受託
- H 6 7 新泉源開発（ボーリング）事業受託
- H 7 11 新泉源湧出
- H 8 4 温泉スタンド事業開始
- H 9 4 堀川遊覧事業開始、パークアンドライドくにびき駐車場事業開始
- H 9 7 20 堀川遊覧船「ぐるっと松江堀川めぐり」就航
- H 11 4 松江・堀川地ビール館開館
- H 12 1 カラコロ工房管理運営受託
- H 13 4 松江ウォーター・ヴィレッジ管理運営受託
- H 13 4 松江フォーゲルパーク管理運営受託
- H 17 3 湖北芸術文化村に「ガーデンショップMEG」開店
- H 18 3 31 松江城・武家屋敷・小泉八雲記念館・かんべの里・松江フォーゲルパーク管理運営受託終了
- H 20 3 31 松江イングリッシュガーデン管理運営受託終了
- H 20 6 16 事務局を堀川遊覧船管理事務所に移転
- H 20 10 12 松江イングリッシュガーデンレストラン開店

## (3) 事業（平成21年4月現在）

松江市及び周辺地域の観光資源開発並びに観光施設の整備、管理等を行う。

- ①市及び周辺地域の観光資源の開発整備
- ②観光事業用地の取得造成及び分譲
- ③温泉源の開発整備及び管理運営（配湯先18施設）
- ④観光施設の建設及び管理運営
- ⑤市有の観光に関する諸施設の受託管理運営
- ⑥その他前条の目的を達成するために必要な事業



## (4) 決算状況 (平成20年度)

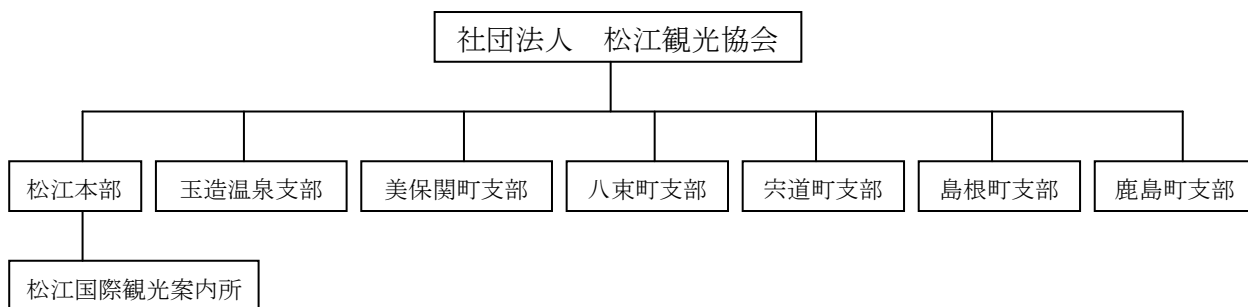
(単位：千円)

会計名	収 入		支 出		収 支
一般会計	142,058		132,408		9,650
	1. 基本財産運用収入	7	1. 休憩所管理費	597	
	2. 建物賃貸料収入	1,445	2. 温泉配湯事業費	8,948	
	3. 温泉配湯収入	33,068	3. 温泉スタンド事業費	2,317	
	4. 駐車場収入	22,332	4. 千鳥駐車場管理費	911	
	5. 土産品販売収入	447	5. 旅館団地駐車場管理費	300	
	6. 委託金収入	11,668	6. 温泉駐車場管理費	1,079	
	7. 補助金収入	52,933	7. くにびき駐車場管理費	16,045	
	8. 負担金収入	16,594	8. 土産品販売事業費	141	
	9. その他	3,564	9. 観光行事運営費	427	
			10. 観光振興費	45,597	
			11. 開府400年祭事業費	11,164	
			12. 共通管理費	26,523	
			13. その他	18,359	
特別会計	361,724		351,508		10,216
(堀川遊覧船事業)	1. 土産品販売収入	1,494	1. 遊覧船事業費	320,223	
	2. 乗船料収入	328,159	2. その他	31,285	
	3. 賃貸料収入	3,200			
	4. 補助金収入	15,409			
	5. その他	13,462			
特別会計	21,730		16,077		5,653
(地ビール館貸付)	1. 建物賃貸収入	19,200	1. 貸付事業費	5,659	
	2. 補助金収入	2,463	2. その他	10,418	
	3. その他	67			
特別会計	36,981		35,272		1,709
(松江イングリッシュ ガーデンレストラン 貸付)	1. 建物賃貸収入	19,034	1. 貸付事業費	9,380	
	2. 補助金収入	16,935	2. その他	25,892	
	3. その他	1,012			

### 3. (社) 松江観光協会

観光振興のため、各種イベント等の運営、行政や観光事業者との連携、また観光情報の発信を行う。このほか、観光客の誘致、受入や観光案内など旅行者の利便を図る活動を行っている。その機構と決算状況等は、次のとおりです。

#### (1) 機構 (平成 22 年 1 月末現在)



会 長 — 副会長 — 専務理事 — 常務理事 — 常任理事 — 理 事 — 監 事  
 (1名) (3名) (1名) (1名) (10名) (22名) (2名)  
 — 会 員  
 (766名 : 団体595、個人171)

専務理事 (商工会議所専務理事) — 常務理事 (事務局長) — 事務局次長 — 職 員 (7名)  
 職 員 (7名) — 観光案内所 (3名)  
 職 員 (2名) — 玉造温泉支部 — 職 員 (2名)  
 観光文化プロデューサー

#### (2) 沿革

- ・ S 6. 8 松江観光協会発足
- ・ S37. 4 松江観光案内所受託管理
- ・ S43. 3 松江郷土民謡館開設
- ・ S44. 7 市営大手前駐車場開設受託管理
- ・ S44. 9 武家屋敷開設受託管理
- ・ S45. 11 松江市観光開発公社設立に伴い前記3施設管理を公社へ移管
- ・ S60. 12 社団法人化
- ・ H10. 5 組織民営化
- ・ H18. 10 統合合併 (旧 8 市町村)
- ・ H20. 1 中海四市観光協会会議発足

#### (3) 事業

- ①観光客誘致の促進及び接遇の改善
- ②観光客に関する情報の提供
- ③観光客に関する調査及び研究
- ④観光行事及び郷土行事の保存及び育成
- ⑤その他本会の目的を達成するために必要な事業

#### (4) 近年の主な事業

- ・小泉八雲記念事業（S 5 9. 3～S 5 9. 9）
- ・ホーランエンヤ開催（H 9. 5）
- ・観光タクシー認定制度発足（S 6 0. 8）
- ・テレホンカード「松江城」作成販売（S 6 0. 1 1）
- ・全国京都会議の加盟（S 6 1. 5）
- ・堀川貸ボート実施（S 6 1. 7）
- ・「松江の旅」「松江・文学への旅」出版（S 6 1. 8）
- ・観光善意通訳制度発足（S 6 1. 1 1）
- ・坂出市観光協会と縁組み（S 6 2. 2）
- ・「小泉八雲・松江」「松江文学の旅」出版（H 2. 8）
- ・観光ボランティアガイド制度発足（H 1 0. 1 1）
- ・「観光プロデューサー」全国募集・1名採用（H 1 1. 1）
- ・おもてなしフェア実施（H 1 1. 9～1 1）
- ・おもてなし観光案内所マニュアルの製作（H 1 3. 2）
- ・おもてなしハンドブックの製作（H 1 3. 3）
- ・施設共通入場券「だんだんチケット」発行（H 1 4. 4）
- ・松江おもてなし大賞を創設し、個人1名、1団体、1施設を顕彰（H 1 6. 5）
- ・ラフカディオ・ハーン没後100年を記念し、「小泉八雲・松江」を改訂出版（H 1 6. 8）
- ・松江観光事典発行（H 1 8. 1 0）
- ・国際観光案内所3人採用（H 1 9. 4）
- ・「和の心 日本之美」発行（H 1 9. 5）
- ・神戸夙川学院大学との「観光振興に関するパートナーシップ協定」締結（H 2 0. 1）
- ・クイズ松江検定「松江ものしり博士」決定戦の開催（H 2 0. 5）
- ・全国京都会議の誘致（H 2 0. 9）

#### (5) 事務局を置く団体等

- ・松江観光タクシー協議会
- ・松江市観光善意通訳制度運営協議会
- ・松江観光タクシー研究会
- ・松江市観光ボランティアガイドの会
- ・松江茶道会
- ・松江地区観光客誘致推進協議会
- ・松江堀尾会
- ・松江菊花会
- ・盆花市連絡協議会
- ・松江市藝行列保存会
- ・中海4市観光協会会議
- ・松江城を国宝にする市民の会

## (6) 決算状況 (平成 20 年度)

表 4 - 5 松江観光協会の決算状況

一般会計

(単位：千円)

科 目	決算額
1. 事業活動収入	
①会費収入	17,747
②事業収入	141
③補助金等収入	87,910
④委託料収入	12,439
⑤負担金収入	7,981
⑥雑収入	2,282
⑦定期預金取崩収入	2,000
⑧その他収入	500
<b>事業活動収入計</b>	<b>131,000</b>
2. 事業活動支出	
①松江観光協会	73,902
②宍道町支部	6,211
③八束町支部	1,128
④島根町支部	452
⑤玉造温泉支部	38,278
⑥美保関町支部	11,161
⑦鹿島町支部	378
<b>事業活動支出計</b>	<b>131,510</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>△510</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>2,332</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>1,822</b>

#### 4. 松江開府 400 年祭推進協議会

松江開府 400 年祭推進協議会は、2007 年から 2011 年にかけて開催する「松江開府 400 年祭」の事業主体のひとつとして、行政、経済団体、教育機関、市民団体等で設立し、事務を行っている。その機構等は、次のとおりである。

##### (1) 機構

別紙< 推進体制図 >のとおり

##### (2) 沿革

2006 年 6 月 松江市長 松浦正敬、松江商工会議所会頭 丸 磐根を発起人として、「松江開府 400 年祭推進協議会設立趣意書」を発議。

2006 年 7 月 第 1 回松江開府 400 年祭推進協議会 開催。規約等を承認。協議会が正式に発足。

2006 年 10 月 松江開府 400 年祭推進協議会事務局立ち上げ（松江市役所第 2 別館）。

2007 年 3 月 協議会開催。松江開府 400 年祭 基本計画書 成案。

2007 年 4 月 松江開府 400 年祭 オープニングセレモニー開催。

##### (3) 事業

まちづくり、ひとづくりの運営理念の下、各種事業を行う。事業種別は下記の通り。

###### ①シンボルイベント：

各年度でシンボルとなるイベントを実施。最終年度の松江開府 400 年記念博覧会（仮称）へと繋げる。

（2009 年度：城下町文化サミット事業）

###### ②祝賀・記念行事：

松江開府 400 年祭期間中に実施する記念事業。

（2009 年度：歌声マラソン&松江市民夕日合唱祭事業）

###### ③伝承・顕彰事業：

歴史・伝統・文化及び、先人の偉業を後世に伝える事業。

（2009 年度：松江開府の<sup>まち</sup>径事業）

###### ④産業振興・観光振興事業：

定住人口、交流人口の増加に寄与することを目的とする事業。

（2009 年度：ぜんざい発祥の地事業）

###### ⑤まちづくり・ひとづくり事業：

新しい松江を創造し、発展させるためのまちづくり、ひとづくり事業。

（2009 年度：きもの都<sup>まち</sup>プロジェクトなど）

###### ⑥知名度向上・PR 事業：

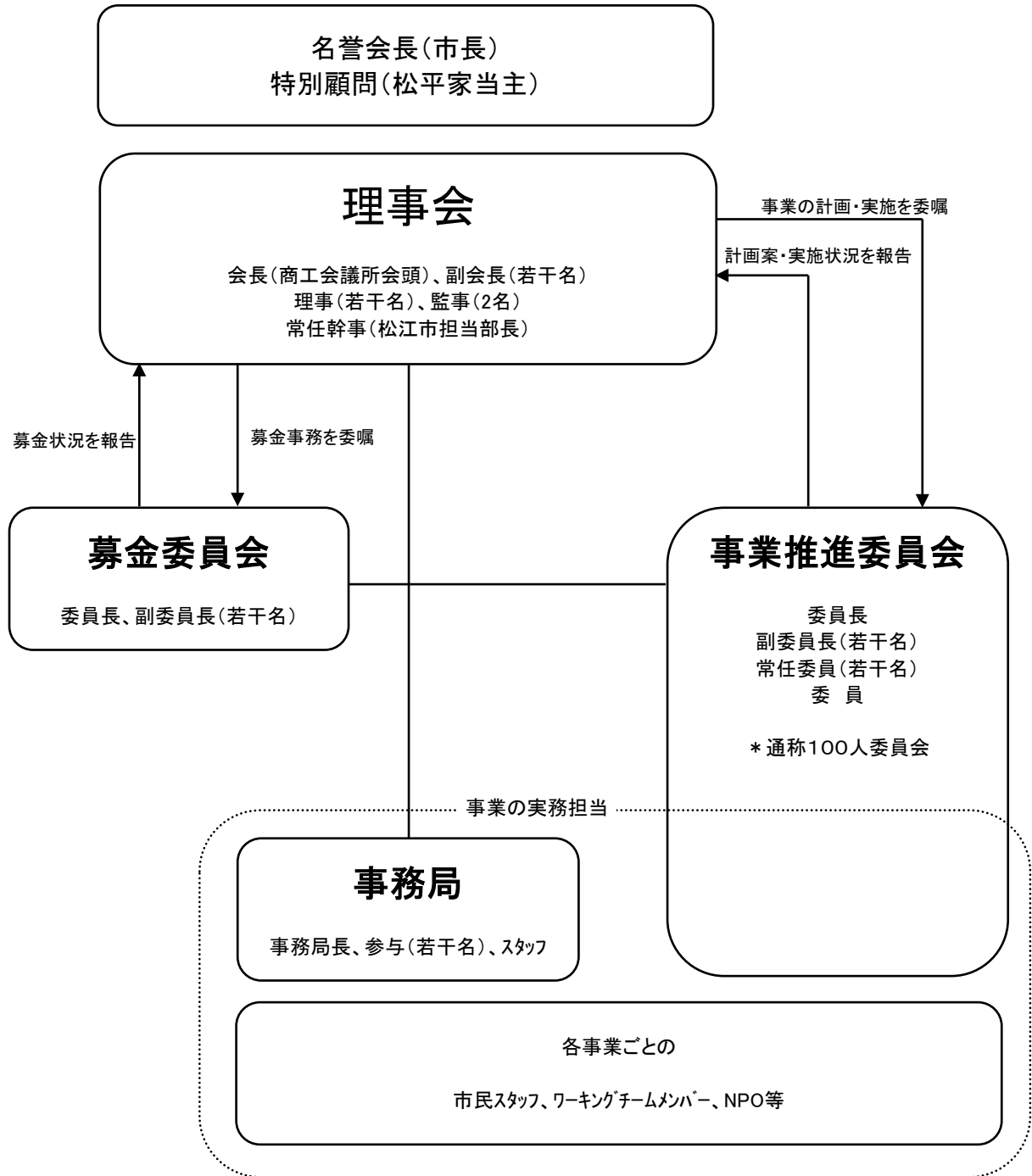
松江の全国的知名度を向上させる事業。

（2009 年度：松江藩ゆかりの江戸の地巡り事業など）

##### (4) 予算（2009 年度）

別紙< 予算書 >のとおり

# 松江開府400年祭推進協議会推進体制図



## 2009年度一般会計予算書

【収入の部】

(単位:千円)

款	項	目	金額	内 容
負担金	負担金	松江市負担金	35,000	事務費分(人件費を除く総務費) 18,000 事業費分(協働事業費を除く事業費の2分の1) 17,000
		一般負担金	300	他団体からの協賛負担金等 300
		負担金小計	35,300	
		繰入金	繰入金	他会計繰入金
事業収入	事業収入	イベント収入	600	イベント参加料等 600
		物品売払収入	100	松江きもの歩き手帖等 100
		事業収入小計	700	
還付金	還付金	消費税還付金	1	1
諸収入	諸収入	雑入	2	預金利息等 2
<b>収 入 合 計</b>			<b>63,403</b>	

【支出の部】

(単位:千円)

款	項	目	金額	内 容	
総務費	事務局費	事務所費	3,649	消耗品費、自動車費、文書通信費、印刷製本費、その他 3,649	
		委託費	13,700	事業管理運営委託費2名分(10,700+3,000) 13,700	
		人件費	6,600	職員2名分(3,600+3,000) 6,600	
		会議費	600	理事会、事業推進委員会等開催経費 600	
		備品費	1	1	
			事務局費小計	24,550	
	公租公課費		消費税	1	消費税、特別地方消費税 1
			諸税	49	印紙税、軽自動車税 49
				公租公課費小計	50
			総務費合計	24,600	
事業費	企画費	調査費	3,000	“松江開府大博覧会”等実施計画策定及び準備事業費 3,000	
	PR費	プロモーション費	5,000	webによるPR 500	
				マスメディアによるPR 500	
				PR展等によるPR 1,000	
				着地型PR 1,000	
				旅行社へのPR 1,000	
				その他PR 1,000	
	広報費	3,000	市民広報 3,000		
			PR費小計	8,000	
	事業推進費	主催事業費	23,000	シンボルイベント「城下町文化サミット」事業 9,300	
				歌声マラソン&松江市民夕日合唱祭事業 5,000	
				松江開府の径事業 3,500	
				松江きもの都(まち)プロジェクト事業 1,500	
				松江藩ゆかりの江戸の地巡り事業 1,200	
				学生・生徒・児童がみた松江の魅力事業 1,000	
				ぜんざい発祥の地事業 1,000	
				わがまち松江の魅力再発見事業 500	
共催事業費				2,300	水の都-嫁ヶ島事業 2,000 松江ゆかりの地を巡る旅事業 300
協賛事業費				500	他団体実施事業への協賛 500
市民支援事業費	2,002	市民支援事業 2,002			
		(協働事業費小計)	4,802 (共催事業費+協賛事業費+市民支援事業費)		
		事業推進費小計	27,802		
		事業費合計	38,802		
公課費	公課費	公課費	1	法人税 1	
<b>支 出 合 計</b>			<b>63,403</b>		

## 5. その他関係団体

### (1) 宿泊関係

- ・松江旅館ホテル組合
- ・松江しんじ湖温泉旅館協同組合
- ・松江しんじ湖温泉旅館協議会
- ・松江しんじ湖温泉振興協議会
- ・玉造温泉旅館協同組合

### (2) 交通関係

- ・松江旅客自動車事業共同組合
- ・社団法人 島根県旅客自動車協会

### (3) 芸能関係

- ・安来節保存会松江市支部
- ・正調関乃五本松節保存会
- ・島芝翫節保存会

### (4) 特産土産品関係

- ・社団法人 島根県物産協会
- ・協同組合松江名産センター
- ・松江石灯ろう共同組合
- ・二の丸茶屋
- ・松江そば組合
- ・八束町牡丹園協会
- ・鹿島町産業振興協同組合

### (5) 飲料関係

- ・島根県料理業飲料業生活衛生同業組合松江支部

### (6) その他

- ・松江商工会議所
- ・社団法人 松江青年会議所



## IV. 資料編

### 1. 主な観光資源

#### (1) 自然系資源

##### ■ 国立公園

名 称	主な観光資源	概 要
大山隠岐 国立公園	加賀潜戸 多古七ツ穴 北浦海岸 (松江市に係するもののみ掲載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園区域は大山から隠岐島に及び大変広範囲からなる。</li> <li>島根半島部は東側が沈降海岸、西側が隆起海岸となっており、出入りの多い複雑な海岸線に、断崖、洞門、洞窟等が続く優れた景観を呈している。</li> </ul> 昭和11年2月1日指定 公園区域 35,053ha

##### ■ 県立自然公園

名 称	主な観光資源	概 要
宍道湖北山 県立自然公園	宍道湖 枕木山 華蔵寺 (松江市に係するもののみ掲載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本で第7番目の大きさをもつ宍道湖、その北側を東西に走る島根半島北山山系の嵩山、枕木山、朝日山などからなっている。</li> <li>区域内には華蔵寺などの文化財がある。</li> </ul> 昭和39年4月17日指定 公園区域 10,618ha

##### ■ 湖

名 称	所在地	交 通	周囲の延長 (面積)	水 深	概 要
宍道湖	松江市 出雲市 斐川町	JR松江駅 徒歩10分	約45km (79.1Km <sup>2</sup> )	3~6m	<ul style="list-style-type: none"> <li>松江市の西にひろがる湖で、昔から夕景の美しさで名高い。海水の少しまじった汽水湖で魚介類が豊富。</li> <li>全国で7番目に大きい湖。</li> <li>老松の中に神社と鳥居があり、夕景の美しさで有名な嫁が島(面積0.27ha)がある。</li> </ul>
中海	松江市 安来市 東出雲町	JR東松江駅 徒歩5分	約83km (86.2Km <sup>2</sup> )	最大14m	<ul style="list-style-type: none"> <li>宍道湖と日本海を結ぶ湖で、中央にボタンで有名な大根島がある。</li> <li>全国で5番目に大きい湖。</li> </ul>

■温泉

名 称	所在地	温度	泉 質	効 能
松江しんじ湖温泉	松江市千鳥町	77.0℃ ～ 81.5℃	ナトリウム－塩 化物・硫酸塩泉	神経痛、慢性皮膚病、 慢性消火器病
玉造温泉	松江市玉湯町玉造	50.0℃ ～ 72.0℃	硫酸塩 塩化物泉	リュウマチ、胃腸病、 皮膚病
八雲温泉	松江市八雲町熊野	43.0℃	含弱放射能・ ナトリウム、 カルシウム・ 硫酸塩泉	神経痛、筋肉痛、五十肩
きまち温泉	松江市宍道町上来待	15.0℃	アルカリ性 硫黄鉱泉	皮膚病、慢性リュウマチ、 神経痛
鹿島多久の湯	松江市鹿島町北講武	50.5℃	ナトリウム・塩 化物・硫酸塩泉	神経痛、関節痛、 動脈硬化症、婦人病
きまち湯治村 「大森の湯」	松江市宍道町上来待	32.0℃	アルカリ性 単純泉	神経痛、運動麻痺、 疲労回復

(2) 歴史的資源

■神社・仏閣

名 称	所在地	交 通	祭神・例祭・ 神事・芸能	創建・建 造・構造	概 要
神魂神社	松江市大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩10分	主祭神：伊弉冉尊 例祭(10月18日) 御釜神事 (12月13日)	古 代	現存する大社造りの社殿のうち最も古く国宝。巨大な自然石を積み上げた石段といい古代出雲の神々の里らしいたたずまいを見せる。
八重垣神社	松江市佐草町	JR松江駅 バス30分	祭神：素盞鳴尊、 稲田姫 身隠神事(5月3日)	古 代	本殿は大社造り。平安末期の板絵神像は重文。鏡の池は良縁を願う若い女性に人気がある。
六所神社	松江市大草町	JR松江駅 バス20分 徒歩20分	例祭(10月15日)	奈良時代	かつての出雲国総社。広い境内に本殿、同拝、拝殿などがあり、岡田山古墳の出土品も収められている。

平浜八幡宮 (武内神社)	松江市八幡町	JR東松江駅 徒歩10分	武内神社例祭 (8月31日)	大和時代	八幡宮は誉田別命、武内神社は武内宿禰を祀る。長寿の神として近隣の尊崇が厚い。最近は交通安全祈願をする人も多い。
松江神社	松江市殿町 城山公園内	JR松江駅 バス10分 徒歩5分	祭神：初代藩主 松平直政 例祭(5月5日) (11月5日)	1875年	昔は西川津にあり樂山神社といたが、明治32年現在の地に移された。
佐太神社	松江市鹿島町 佐陀宮内	JR松江駅 バス30分	主祭神：佐太大神 例祭(9月25日)	古 代	出雲大社に次ぐ出雲二の宮と呼ばれている。本殿は三殿並立という珍しい大社造りで、国の重要文化財に指定。
美保神社	松江市美保関 町美保関	JR松江駅 バス70分	祭神：三穂津姫命 事代主神	1813年 再建	本殿は大社造りを2棟並べて装束の間でつないだ「美保造り」で、国の重要文化財に指定。
熊野大社	松江市八雲町 熊野	JR松江駅 バス30分 徒歩5分	祭神：伊邪那伎日 真名子 加夫呂伎熊 野大神櫛御 氣野命	鎌倉時代	「出雲国風土記」によると「大社」と呼ばれるのは熊野大社と出雲大社の二社のみで、熊野大社が上位であったとされる。
月照寺	松江市 外中原町	JR松江駅 レクリン 25分	茶筌供養(4月下旬)	1664年 改修	松江藩主松平家の菩提寺で初代から九代目までの墓所。廟門は各時代の特徴を反映している。
天倫寺	松江市堂形町	JR松江駅 バス15分 徒歩15分		1611年	堀尾吉晴が祈願所として創建した。境内には重要文化財の青銅の朝鮮鐘があり、細密精巧な彫刻と音のいいことで有名
普門院	松江市北田町	JR松江駅 バス12分 徒歩5分	夏祭り (7月14～15日)	江戸時代	松平氏の祈願所として栄えた天台宗の寺。往時の面影をしのぶ茶室観月庵は有名。
華蔵寺	松江市枕木町	JR松江駅 車40分	華蔵寺例祭 (5月8日)	825年	枕木山の山頂近くにある臨済宗の古刹。かつて11坊を数え隆盛を極めた。薬師如来座像は国の重要文化財。
円成寺	松江市栄町	JR松江駅 バス10分 徒歩3分	筆供養(11月3日) 堀尾祭(11月6日)	1596年 ～ 1614年	堀尾三代の菩提寺で、忠晴の木像をはじめ堀尾氏ゆかりの遺品がある。

■ 記念碑・墓碑等

名 称	所在地	交 通	概 要
小泉八雲記念碑	松江市千鳥町 千鳥南公園内	JR松江駅 バス15分	碑は八雲の愛した宍道湖に向かって建つ。「神々の首都松江」の一文が日英両文で刻まれている。
源助供養碑	松江市白潟本町 松江大橋南詰	JR松江駅 徒歩10分	松江大橋架橋の際、人柱として生き埋めにした足軽源助を供養するために建立された。
雷電為右衛門碑	松江市外中原町 月照寺境内	JR松江駅 レクリン25分	天下無敵の力士として知られる雷電為右衛門は、松平不昧公のお抱え力士で手型を彫った碑は藩主の廟所がある月照寺内に建つ。
天隆院寿蔵碑	松江市外中原町 月照寺境内	JR松江駅 レクリン25分	小泉八雲の怪談に登場する、大亀の背に乗った石碑は、六代松平宗衍(むねのぶ)の寿蔵碑
青柳楼の大灯籠	松江市灘町 白潟公園内	JR松江駅 徒歩15分	幕末に藩の窮状を救った玄丹お加代ゆかりの通称「お加代灯籠」で、宍道湖を行きかう船の灯台の役を果たした。
岸清一立像	松江市殿町 県庁前庭	JR松江駅 バス10分	法曹界の権威者であるとともにわが国体育競技界の育ての親である岸清一の立像
若槻禮次郎胸像	松江市殿町 県庁前庭	JR松江駅 バス10分	慶応2年松江に生まれ、大正15年と昭和6年の2回民政党を率いて総理となった若槻禮次郎の胸像
高浜虚子句碑	松江市北堀町 小泉八雲旧居内	JR松江駅 バス15分	俳人高浜虚子が松江を訪れたのは昭和7年の秋、句碑には「くはれもす 八雲旧居の秋の蚊に」と刻まれている。
名勝御津御島記念碑	松江市鹿島町 御津御島	JR松江駅 バス45分	大正15年に、松陽新報社主催で行われた山陰十景の一般投票で1位になったことを記念して建立された。碑には、当時の総理大臣若槻禮次郎の書が刻まれている。
増田渉先生顕彰碑	松江市鹿島町 鹿島文化ホール前	JR松江駅 バス40分	松江市鹿島町片句出身で、中国の文豪魯迅と親交があり、また、多くの魯迅作品を翻訳し、日中友好に貢献した増田渉の功績を顕彰する碑。

■茶室

名 称	所在地	交 通	築造期	概 要
明々庵	松江市 北堀町	JR松江駅 バス15分	1779年	かつては松江藩家老有沢家の本邸にあったが、維新後転々として現位置に復元された。
菅田菴	松江市 菅田町	JR松江駅 バス20分 徒歩15分	1792年	七代藩主松平治郷の指図で、家老有沢家の山荘に建てられた。国の重要文化財
観月庵	松江市 北田町	JR松江駅 バス12分 徒歩5分	江戸中期	普門院の境内にあり、七代藩主松平治郷と親交が厚かった住職観月庵恵海が開いたもの。小泉八雲もここでお茶の手ほどきをうけた。

(3) 文化・生活資源

■味覚・料理・特産

品 名	概 要
出雲そば	出雲そばは甘皮を一緒にひくため色は黒いが香りが高く、コシが強い。食べ方の代表は割りそば。
宍道湖七珍	宍道湖でとれる シラウオ、アマサギ、シジミ、スズキ、ウナギ、コイ、モロゲエビ
ぼてぼて茶	泡立てた塩番茶の中に、ご飯、細かく刻んだ煮豆、佃煮、漬物などを入れ、混ぜ合わせて食べる。
あご野焼(かまぼこ)	山陰沿岸の日本海で獲れるトビウオを主原料として、地酒・みりんで味付けした野焼かまぼこ。
茶	松平不昧公の時より松江は茶処として名高く、深い味わいと香り高い銘茶を製造している。
津田かぶ漬	津田かぶを生干ししてから糠漬けにし、重石をして2週間で食べごろになる。あざやかな赤紫色と独特の甘味がある。
和菓子	松江は、菓子処として有名であり、数多くの和菓子が製造されており、中でも、山川・若草などが有名である。
地 酒	市内には、3つの酒造元がある。 銘柄：李白・国暉・豊の秋
西条柿	本庄地区で盛んに作られている。
板わかめ	わかめをすだれ等の上で板状に整形して乾燥したもの。 「めのは」とも呼ぶ。
雲州人参 (朝鮮人参)	大根島(八束町)の特産。 江戸時代に栽培が始まり、松江藩の財政を支えた。高品質で海外市場でも高い評価を得ている。

■島根県ふるさと伝統工芸品

分類	名称	製造者	住所	概要
石工品	出雲石灯ろう	来待石灯ろう協同組合 松江石灯ろう協同組合	松江市 宍道町 東来待 1644-1 松江市 黒田町86	宍道町来待を中心に産出する来待石を使った石作工は松江城築城ごろから隆盛をみるようになった。 灯ろうは比較的安価で苔のつきが早く、庭園になじみやすい。
漆器	八雲塗	島根県八雲塗振興会	松江市 殿町191	優雅なうるし絵の上に天然透漆を幾度もぬり重ねて磨き上げ、年数がたてばたつほど文様が浮き出てくるのが特徴。
陶器	楽山焼	長岡住右衛門	松江市 西川津町 2512	300年以上の歴史があり、いろぼ釉による水さし、香合、抹茶茶碗等、茶陶の代表窯として有名。
	袖師焼	尾野 晋也	松江市 幸町 803-13	出雲の土と伝統を巧みに生かして、簡素で使い良く、丈夫な作品を特徴としている。
	布志名焼	湯町窯 土屋 善四郎 舟木 康定	松江市 玉湯町	江戸中期に開窯したといわれ、明治以降布志名の特徴である黄釈を使った製品が全国的に流行した。 その後、西洋風の陶技をとり入れ、民芸陶器の新しい方向を目指している。
毛筆	松江筆	松江毛筆授産場	松江市 内中原町 190-4	江戸時代初期につくり始められたといわれる。軸の付け根から先端まで鋭い円錐形で、穂にふくらみがないことが特徴で、いつも同じ太さに書けるので使いやすい。穂はヒツジ、タヌキ、イタチなどの良質な毛を使って仕上げている。
人形玩具	松江姉様	松崎 昭子	松江市 中原町 322	江戸時代から伝わる姉様人形の一つといわれ、島田・桃割れ・おかつぱの3種1組の和紙人形。表情がおだやかで気品がある。
	松江和紙てまり	絹川 ツネノ	松江市 大庭町 1614	手まりに出雲民芸和紙を貼り、刺しゅう糸でかがり、ちぎり絵をしたもの。図柄は花、干支などで鑑賞用、縁起物、厄除けとして用いられる。

分類	名称	製造者	住所	概要
木竹品	松江藩 籐細工	長崎 誠	松江市 大庭町 1614	江戸時代末期から作り始められたといわれ、花かごや茶道具の炭斗(すみとり)などに編まれ、全国的にも珍重されている。
	仏像彫刻	川島 康文	松江市 内中原町 246-2-202	桧や楠などの原木から仏像造りに適した部位を見分け、一木造や寄木造等の伝統的な手法を用いて仏像を製作する。制作者は京佛師に師事し、こうした伝統的な技法を受け継ぎ、高い技術に裏付けられた製作活動を展開している。
和紙	出雲民芸紙	出雲民芸紙工房	松江市 八雲町東 岩坂1733	出雲民芸紙は、その種類の多さが特徴。はがき・名刺・便箋・短冊・色紙・記録紙と様々。用途によって原料や漉き方が変わり、やわらかい風合いと丈夫で長持ちが魅力。
貴石細工	出雲めのう 細工	有限会社 伝承館	松江市 玉湯町湯 町1755	玉湯町にある花仙山から産出する青めのうは、古代から勾玉などに加工されており、現代も装飾品として珍重されている。

■郷土芸能 [松江市郷土芸能文化保護育成協議会 (S49.3 発足) 参加の民俗芸能団体]

団体名	団体名
伝承ホーランエンヤ馬淵權伝馬保存会	左義長しゃぎり保存会
魚瀬左吉兆とんど行事	八重垣神社身隠し神事
平濱八幡宮トーレトーレ御神事	和田三子節金堀り保存会
松江鑿行列保存会	佐陀神能保存会
秋鹿大日堂御頭行事保存会	佐太古典神事保存協会
亀尾神能保存会	美保神社神事保存会
伝承大井ホーランエンヤ保存会	関乃五本松節保存会
大海崎伝承ホーランエンヤ保存会	熊野大社神事・八雲楽保存会
伝承ホーランエンヤ矢田保存会	宍道町角道協会
福富ホーランエンヤ保存会	島芝翫節保存会
神魂神社禱家神事	新藤流謡曲保存会

(平成 21 年 12 月末現在)

■キャンプ場

名 称	所在地	交 通	管理者	開設期間	施 設
忌部自然休養村 キャンプ場	松江市 西忌部町	JR松江駅 車30分	(財)松江市 観光開発公社	7月10日 ～ 9月20日	テントサイト48 炊事場有り ファイヤー場1か所 トイレ、シャワー
宍道ふるさと 森林公園	松江市 宍道町	JR松江駅 車30分	(財)宍道湖西岸 森と自然財団	通年	テントサイト8、林間サイト4 オートサイト15、フリーサイ ト、ケビン2 共同炊事場有り ファイヤーサークル1か所 トイレ
天空の岬 マリナーパーク多古鼻	松江市 島根町	JR松江駅 車30分	(財)島根町 地域振興財団	通年	フリーテントサイト3ヶ所 キャビン15 炊事場有り トイレ、管理棟
小波キャンプ場	松江市 島根町	JR松江駅 車30分	小波区	7月1日 ～ 8月31日	テントサイト72 炊事場有り トイレ、シャワー、管理棟 バーベキュースペース
桂島キャンプ場	松江市 島根町	JR松江駅 車25分	加賀観光協会	7月1日 ～ 8月31日	テントサイト30 炊事場有り トイレ、管理棟

■遊覧船

名 称	所在地	乗船場	内 容
宍道湖遊覧 「はくちょう号」	松江市東朝日町	第1乗船場 松江市東朝日町 第2乗船場 松江市伊勢宮町	宍道湖を約1時間か けて周遊する。
堀川遊覧 「ぐるっと松江堀川めぐり」	松江市黒田町	松江堀川ふれあい広場 カラコロ広場 大手前広場	堀川を約50分かけて 周遊する。
矢田の渡し	松江市朝酌町	松江市朝酌町	大橋川を就航する渡 船
潜戸遊覧船	松江市島根町	マリンプラザしまね	加賀の潜戸までを約 50分かけて4月～10月 周遊する。



(4) その他の資源

■博物館・美術館・資料館等

名 称	所在地	交 通	概 要
島根県立八雲立つ 風土記の丘 展示学習館	松江市 大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩5分	風土記の丘地内から出土した石器時代から縄文・弥生・古墳時代を経て律令時代に至るまでの資料を展示。
島根県立美術館	松江市 袖師町	JR松江駅 徒歩15分	特別展以外常設展示を行っている。 美術館から宍道湖の夕日が見られ、日没の時間に合わせて開館時間が延長となる。
田部美術館	松江市 北堀町	JR松江駅 バス15分	田部家25代にわたるコレクションの中から、特に茶道関係のものを選んで展示。
小泉八雲記念館	松江市 奥谷町	JR松江駅 バス15分	小泉八雲が日頃愛用した遺品200点を含む約1,000点を収蔵、常時約200点を展示。
松江郷土館 (興雲閣)	松江市 殿町 城山公園内	JR松江駅 バス10分 徒歩5分	江戸末期から昭和まで約100年間の歴史・民族資料・工芸品などの郷土資料を展示。
出雲かんべの里	松江市 大庭町	JR松江駅 バス20分 徒歩10分	〈民話館〉マジックビジョンによる「耳なし芳一」の上演や、語り部による、いろりを囲んでの民話や神話の紹介 〈工芸館〉5つの工房があり作家による工芸品の制作過程の見学や作家の指導による体験学習(要予約)が可能
和紙のはくぶつかん 安部榮四郎記念館	松江市 八雲町	JR松江駅 バス30分	人間国宝の安部榮四郎のコレクションを展示する記念館。国内外の紙や和紙製品、そして、生前親交のあった棟方志功、河井寛次郎などの作品も常設。
菟古館	松江市 宍道町	JR宍道駅 徒歩10分	代々の木幡家当主が集めた書画や陶磁器などの古美術を展示しています。松平不昧公のお留屏風として知られる「源平合戦図」などの貴重な品々が収納。
来待ストーン	松江市 宍道町	JR来待駅 徒歩10分	来待地区でしか産出されない「来待石」は、加工しやすいという石の特性を活かし、燈籠や住宅健在などに用いられる。その歴史や文化を紹介。
メテオプラザ	松江市 美保関町	JR松江駅 バス45分	H4.12に落下してきた美保関いん石の保存展示や宇宙関連映像の上映。

■キャンプ場

名 称	所在地	交 通	管理者	開設期間	施 設
忌部自然休養村 キャンプ場	松江市 西忌部町	JR松江駅 車30分	忌部開拓 農業協同組合	7月10日 ～ 9月20日	テントサイト48 炊事場有り ファイヤー場1か所 トイレ、シャワー
宍道ふるさと 森林公園	松江市 宍道町	JR松江駅 車30分	(財)宍道湖西岸 森と自然財団	通年	テントサイト8、林間サイト4 オートサイト15、フリーサイ ト、ケビン2 共同炊事場有り ファイヤーサークル1か所 トイレ
天空の岬 マリナーパーク多古鼻	松江市 島根町	JR松江駅 車30分	(財)島根町 地域振興財団	通年	フリーテントサイト3ヶ所 キャビン15 炊事場有り トイレ、管理棟
小波キャンプ場	松江市 島根町	JR松江駅 車30分	小波区	7月1日 ～ 8月31日	テントサイト72 炊事場有り トイレ、シャワー、管理棟 バーベキュースペース
桂島キャンプ場	松江市 島根町	JR松江駅 車25分	加賀観光協会	7月1日 ～ 8月31日	テントサイト30 炊事場有り トイレ、管理棟

■遊覧船

名 称	所在地	乗船場	内 容
宍道湖遊覧 「はくちょう号」	松江市東朝日町	第1乗船場 松江市東朝日町 第2乗船場 松江市伊勢宮町	宍道湖を約1時間か けて周遊する。
堀川遊覧 「ぐるっと松江堀川めぐり」	松江市黒田町	松江堀川ふれあい広場 カラコロ広場 大手前広場	堀川を約50分かけて 周遊する。
矢田の渡し	松江市朝酌町	松江市朝酌町	大橋川を就航する渡 船
潜戸遊覧船	松江市島根町	マリンプラザしまね	加賀の潜戸までを約 50分かけて4月～10月 周遊する。

## 2. コンベンション施設

主会場の収容人員が100名以上ある会議用、コンベンション用施設は、現在39ある。

これらは、公共施設以外には、ホテル、旅館等であり、いずれも主会議場のほかに、いくつかの中小会議場を併設している。

平成5年秋、県立産業交流会館（くにびきメッセ）がオープンし、各種大規模大会が可能となり、平成12年4月には松江テルサがオープンし、JR松江駅前の新しいシンボルとなった。

名 称	所在地	交 通	内 容
島根県立産業交流会館 （くにびきメッセ）	松江市西川津町	J R 松江駅 徒歩10分	大展示場（5,000席以上） 小展示場（650席以上） 国際会議場 （四か国語同時通訳設備） 中小会議室（9室） 商談室（11室） 交流サロン 常設展示場 レストラン

### 主会場収容席数別会議施設数

収容席数（席）	箇所数	備 考
2,000席以上	2	総合体育館、くにびきメッセ
1,999～1,000席	2	県民会館大ホール、松江テルサ
999～800席	2	市総合文化センター、ホテル一畑
799～500席	3	松江卸センターほか
499～400席	2	ホテル一畑ほか
399～300席	7	
299～200席	7	
199～100席	14	
計	39	

### 3. 交通機関

#### (1) 鉄 道

J R 西日本・山陰本線と一畑電鉄（松江－大社・出雲）がある。

#### (2) 道 路

大橋川・宍道湖南岸に国道9号線が、美保関町境水道大橋から市内中心部を通って宍道湖北岸に国道431号線が、9号線相生町から南へ国道432号線が走っている。

岡山・鳥取からは9号線で、広島からは54号線で松江に入るケースが一般的である。

大橋川に架かる5つの橋によって市の南北は結ばれているが、市街地中心部の道路は、江戸時代の面影を残しており、幅員が狭く「鍵型」の交差点も多く残っている。

平成4年12月に米子自動車道全線開通、平成9年3月に岡山自動車道全線開通となった。

また、平成13年3月24日には山陰道（安来～宍道間）が開通、平成15年3月には山陰道が木次三刀屋まで延長し、関西圏、四国圏との時間的短縮がはかられた。平成19年11月に斐川、平成21年11月には、出雲まで西方に路線が延長した。

#### (3) 長距離バス（平成20年12月現在）

- ・松江－東京 [渋谷]（1日1往復 約10時間35分）
- ・松江－大阪 [阪急梅田・新大阪]（1日8往復 約4時間40分）
- ・松江－神戸 [三ノ宮]（1日2往復 約4時間）
- ・松江－福岡 [天神]（1日1往復 約9時間）
- ・松江－広島（1日14往復 約3時間30分）
- ・松江－岡山（1日7往復 約3時間）
- ・松江－京都（1日4往復 約4時間55分）
- ・松江－名古屋（1日1往復 約9時間）
- ・松江－福山（1日1往復 約4時間）

#### (4) 航 空（平成20年12月現在）

市内から出雲空港と米子空港は、ほぼ等距離にある。

出雲空港（バス25分）	－	東 京	JAL	1日5便（約90分）
		大 阪	JAC	1日8便（約60分）
		福 岡	JAC	1日2便（約70分）
		隠 岐	JAC	1日1便（約30分）

米子空港（バス45分）	－	東 京	ANA	1日5便（約80分）
（車45分）		名古屋	ANA	1日2便（約70分）
		韓国ソウル	アジアナ	週3便（約90分）

## (5) 海 路

美保関七類・境港から隠岐島へ隠岐汽船が高速船、フェリーを運航している。

- ・七類港（バス40分）－ 隠岐（高速船レインボー 約1時間10分）  
（フェリー 約2時間20分）
- ・境 港（バス45分）－ 隠岐（高速船レインボー 約1時間20分）  
（フェリー 約4時間10分※）

\*所要時間は、西郷港までの時間とし、※印は西ノ島経由の時間とする。

## (6) 駐車場（市営）

- ・松江駅前地下駐車場（収容台数 普通車198台）
- ・大手前駐車場（収容台数 普通車 48台 バス 8台）
- ・城山西駐車場（収容台数 普通車136台 バス28台）
- ・白潟駐車場（収容台数 普通車135台）
- ・くにびき駐車場（収容台数 普通車233台）
- ・松江駅南口駐車場（収容台数 普通車 36台）

## 観光交通手段

### (1) 観光ループバス（ぐるっと松江レイクライン）[松江市交通局]

市内の主要観光施設を結ぶ観光ループバスで20分間隔で運行している。

### (2) 観光タクシー

市内各社により実施し、希望にあわせた時間単位の市内コース及び近郊コースがある。

### (3) レンタカー

JR松江駅周辺に5社ある。

## 4. 景観対策

### (1) 本市におけるこれまでの取り組み

昭和 48 年に独自の条例である「松江市伝統美観保存条例」により「塩見縄手地区」を、昭和 50 年には「普門院外濠地区」を、平成 11 年には「城山内濠地区」を松江固有の伝統美観を持つ地区として『伝統美観保存地区』に順次指定し、門・塀の復元、堀沿いの松の移植・補植など観光資源となる伝統的町並み景観の保存を図ってきた。

平成 5 年には島根県において宍道湖周辺を景観形成地域に指定し、水都・松江の象徴である宍道湖の景観に対する規制誘導を行ってきた。

平成 6 年には「松江市都市景観条例」を制定し、松江市全域において市民共有の財産である重要な景観資源に対する配慮及び周囲の景観との調和を図るため、景観形成上の影響が大きい大規模な建築物や工作物等の建設行為等について必要な措置を定め、景観行政を推進しながら観光資源などの保存に努めてきた。

### (2) あらたな取り組み

平成 16 年に「景観」そのものの整備・保全を目的とするわが国初めての総合的な法律である「景観法」が制定されたのを受け、松江市は、平成 17 年 5 月 1 日にこの「景観法」に基づく景観行政団体となり、市民、事業者、行政がそれぞれの責務を積極的に果たしながら、美しく風格ある松江固有の景観を守り（保全）、開発と保全との調和のとれた快適で安全な魅力あるまちを育て（創造）、市民共有の財産として後世に伝える（継承）ことを目的として、『松江市景観計画』を策定した。また、松江市伝統美観保存条例及び松江市都市景観条例並びに島根県「ふるさと島根の景観づくり条例」を踏襲し、さらに、法に定められている委任する条項を付加して、新たに「景観法」に基づく条例として『松江市景観条例』を制定し、個性豊かな景観づくりを行っていくことにより、観光資源などの保存を図っている。

また、屋外広告物についても、景観上影響の大きい要素であることから、平成 20 年に松江市の地域特性や土地利用に即した屋外広告物の基準を定めた『松江市屋外広告物計画』を策定し、平成 21 年 4 月から『松江市屋外広告物条例』を施行している。景観行政団体として景観に係わる 2 つの条例を一体的に運用することにより、松江らしい良好な景観づくりを推進している。

### (3) 松江市景観計画の構成

松江市景観計画は、「景観法」に基づく景観形成の方針や基準などを示すものであり、松江市全域を「景観計画区域」として定め、緩やかな規制・誘導を行うとともに、松江城周辺や宍道湖周辺など重点的に景観形成を図るべき区域を「景観計画重点区域」として定め、よりきめ細やかな基準により規制・誘導を図るものである。

#### ①松江市景観計画区域

景観形成上の影響が大きい大規模な建築物や工作物等の建設行為等について、市民共有の財産である重要な景観資源に対する配慮及び周囲の景観との調和を図るために必要な措置を定め、松江市全域において良好な景観を保全、創造、継承することとしている。

#### ②伝統美観保存区域

伝統美観は、古くからの住民生活や政治、経済、産業、文化の中で育まれてきたものであり、松江市民の誇りや愛着を育むかけがえのない財産である。また、このような景観は住む人々にとって活気

と活力を与える潜在的な力となり得るものである。

「塩見縄手地区」、「普門院外濠地区」、「城山内濠地区」からなる伝統美観保存区域は、武家屋敷や小泉八雲旧居などの江戸時代の伝統的な様式の建築物や堀川、城山の緑など様々な景観要素が絡み合っていて美しい景観を形成しているとともに、落ち着きや風格を醸し出す、市民にとって誇れる区域である。なかでも、「塩見縄手地区」は都市計画決定による景観地区に指定し、建築物の形態意匠や高さなどについて、より強制力をもった規制を行っている。

今後も、市民や訪れる人々の心をひきつける景観形成を図り、松江固有の歴史・文化的資産として後世に継承していくよう更に取り組みを推進していく。

### ③宍道湖景観形成区域

宍道湖をとりまく地域固有の伝統的な人文景観、湖水と調和が図られた都市景観、及び湖面に映る豊富な緑と夕日や朝霧などの自然景観などが調和した、魅力的かつ後世に継承すべき宍道湖景観を保全、創造することにより、宍道湖に対する市民の誇りや愛着を深め、宍道湖周辺地域のまちづくりの向上発展に寄与することを目的として、景観形成を図ることとしている。

### ④北堀町景観形成区域

城下町松江の歴史、文化や風情が息づく北堀らしい景観を守り、育み、次世代に継承する景観まちづくりを実践することにより、生活環境の充実及び観光まちづくりへの展開を図り、住民の地域に対する誇りと愛着を醸成することを目的として良好な景観形成を図ることとしている。

### ⑤景観計画に追加する区域

今後も、良好な景観の「保全」・「創造」・「継承」が必要な区域について、住民と合意形成を図りながら基準等を定め、随時追加していく。

## 松江市景観計画の構成

### 松江市景観形成基本計画（序章）

松江市の景観特性や景観形成の方針、推進施策などを示すマスタープラン

### 松江市景観計画区域（1章）

松江市全域において、景観形成上影響が大きい大規模な建築物や工作物の建設行為などに対し、緩やかな規制・誘導を行う

#### （景観計画重点区域）

※きめ細やかな景観形成基準を設け、重点的に景観形成を図る区域

#### 伝統美観保存区域（2章）

松江城周辺など良好な伝統的景観（伝統美観）を有する区域

#### 宍道湖景観形成区域（3章）

宍道湖景観の保全を図るべき宍道湖周辺の区域

#### 北堀町景観形成区域（4章）

城下町の趣が感じられる町並みを保全すべき北堀町の区域

#### ※景観計画に追加する区域（5章、6章・・・）

5. 松江市観光関係年表

松 江 観 光 関 係 年 表

時代	日 本 の 動 き	松 江 の 動 き
奈良時代	710 平安京に都を移す	733 「出雲風土記」ができる。意宇・島根・秋鹿の郡、大草・山代・野城・黒田・朝酌・生馬・法吉の郷の地名が現れる 741 出雲国分寺・国分尼寺建立 773 円通寺(竹矢)建立
平安時代	794 平安京に都を移す	825 智元上人が華蔵寺(枕木山)建立
鎌倉時代	1192 源頼朝が鎌倉幕府を開く  1333 鎌倉幕府がほろぶ	1200 佐々木高綱が善光寺(浜乃木)建立 1249 大社文書に巨曾志郷・国屋郷・長海新莊・津田郷・長江郷・乃木保・乃白保・乃白郷・比津村・忌村保・持田莊・末次保・大野莊・竹矢郷・長見本莊・枕木保などの地名と地頭名があらわれる
室町時代	1392 南北朝が統一される  1573 室町幕府が滅ぶ 1576 織田信長が安土城を築く	1345 円通寺を出雲の安国寺とする 1346 神魂神社の本殿造営 1392 京極高詮が出雲守護職となり、尼子持久が守護代として富田城に入る(1935)  1521 尼子経久、山陰・山陽11ヶ国の太守となる 1562 毛利元就、尼子氏との持久戦のため洗合城を築く 1569 山中鹿介、尼子氏再興を図り真山城にたてこもる
桃山時代・安土時代		1595 太閤検地終わる。出雲国の石高18万6000石
江戸時代	1600 関が原の合戦 1603 徳川家康が江戸幕府を開く  1614 大阪冬の陣 1615 大阪夏の陣	1600 堀尾吉晴、出雲・隠岐23万5000石の大名として富田城に入る 1607 松江城起工 1607 カラカラ橋を改架して、松江大橋と称す 1611 松江城竣工、堀尾氏富田城より松江に入る 堀尾吉晴逝去  1615 堀尾忠晴、古志堤を築く 1633 堀尾忠晴没し、堀尾氏三代33年で断絶 1633 瑞応寺を現在地に移し、円成寺と改める 1634 京極忠高、出雲・隠岐国の大名となり、松江へ入る 1635 洪水のため、斐伊川が宍道湖に流れるようになる 1637 京極忠高没し、京極氏一代3年で断絶 1638 松平直政、松本藩主から松江藩主となり隠岐も兼管 1647 城山稲荷、阿太加夜神社へ神幸、ホーランエンヤのはじまりという 1658 直政が桑名より白魚を取り寄せて、宍道湖で養殖する



時代	日本 の 動き	松 江 の 動き
江戸時代		1664 洞雲寺を大改修し、月照寺に改める 1666 直政没し、綱隆襲封。直政の第二子に広瀬3万石、第三子に母里1万石を与え、支藩ができる 1668 古志原に牛馬市を開く。この年大干ばつ 1671 綱隆、楽山山荘を建てる 1673 白潟中町より出火。寺町、和田見の大半焼失 1676 白潟大火。町家89軒、寺院12など焼失 1679 倉崎権兵衛、萩より招かれ楽山焼をはじめ 1688 白潟大火。町家200軒など焼失 1689 天神川開削完成。当初は新川と称す 1702 大洪水により城下浸水。多数の民家流出 1706 8月出雲地方大風雨 10月出雲地方大地震、倒壊130軒に及ぶ 1711 石橋町より出火。石橋・奥谷・北田町が延焼。土家26軒、町家76軒、寺院1焼失 1716 外中原より出火。国屋村の月照寺等100軒焼失 1717 黒沢長尚「雲陽誌」を完成させる 1720 西川津水湾を開拓し、水田を造成 1721 出雲地方暴風雨、松江城下浸水する
	1732 享保の大飢饉	1747 松平宗衍、小田切備中による藩政改革をはじめ 1758 松江藩校文明館を母衣町に開校 1767 朝日丹波を起用して、御立派の改革実施。治郷襲封 1770 松平治郷、「むだごと」を著し、茶道改革を提唱 1772 松江大橋をはじめ、城下の土橋を板橋に改める 1787 清原太兵衛、佐陀川の開削を完成 1793 天神裏で雷電一行の大相撲が行われる 1794 治郷の命により、菅田庵改築。向月亭、風呂屋完成 1801 初代長岡住右衛門が楽山焼復興 1804 小林茂重、日光より人參を持ち帰り古志原で栽培する 1806 治郷、江戸大崎で退隠し、不昧と号す 1808 西茶町から出火し、御船屋まで1200軒延焼 1811 人參方を設置 1816 白潟中町より出火、124軒、土蔵2焼失 1818 不昧逝去（68歳） 1825 石橋町大火、142軒焼失。人參方を寺町に移す 1837 灘町より出火、町家751軒、寺院15、神祠1焼失 1852 横浜町より出火、町家537軒、土家700軒、寺院5焼失
	1853 ペリーが浦賀に来る	1862 松江藩が防備のため英国製鉄艦・米国製木艦を購入 1863 末次町に修兵所を設けて、洋式訓練を開始 松江藩校を統合して殿町に文武館を設立

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1868 (明元)			西園寺公望が山陰道鎮撫使として松江に来る
1871 (明4)	廃藩置県で7月に松江県となり、11月に島根県となる		
1872 (明5)	9月 新橋～横浜間鉄道開業		
1873 (明6)		6月 松江城で勸業品展覧会を1ヶ月開催	
1874 (明7)			7月 雑賀町大火712戸焼失 松江大橋改修
1875 (明8)		松江城、廃城を免れる。	
1877 (明10)	2月 西南の役起こる	この頃から大橋川・宍道湖に汽船登場 尾野友市、乃木皇子坂に素焼窯を開く (袖師焼の祖)	
1880 (明13)		5月 県勸業展覧場を現博物館付近に建設	
1886 (明19)		茶町の坂田平一、絵師富田湖山らの協力で八雲塗を完成	
1889 (明22)			4月 松江市政施行 (人口約36,000人、全国22位) 勸業展覧場を借り市役所開設
1890 (明23)		8月 ラフカディオ・ハーン来松江城、内務省から松平家に返還	
1891 (明24)			3月 釣橋型大橋竣工
1893 (明26)			5月 殿町市庁舎竣工 10月 台風襲来6,649戸浸水
1894 (明27)		11月 ラフカディオ・ハーン離松 3月 歌舞伎座の栄徳座が天満宮内で開業	
1895 (明28)	8月 日清戦争勃発	ラフカディオ・ハーン「知られぬ日本の面影」出版 山陰汽船(株)創設、松江～大阪航路開く	4月 松江電灯(株)設立、点灯数約250
1896 (明29)		2月 ラフカディオ・ハーン日本に帰化、小泉八雲と改名	
1898 (明31)		10月 楽山神社を移し松江神社建立	
1901 (明34)			12月 松江記章を定める
1903 (明36)	山陽線全通	9月 城山に興雲閣落成	
1904 (明37)	2月 日露戦争始まる		
1905 (明38)			2月 和田見大火、焼失160戸、半焼26戸
1908 (明41)		11月 米子～松江間鉄道開通、松江駅開業	
1909 (明42)	8月 韓国併合		
1910 (明43)		11月 松江～宍道間鉄道開通 5月 松江開府300年祭を挙げる	

年次	社会の動き	松 江 の 動 き	
		観 光 関 係	そ の 他
1911 (明44)			3月 旧松江大橋開通
1912 (明45)	明治天皇崩御	3月 山陰線出雲今市～京都間開通 4月 一畑軽便鉄道(株)創立 6月 山陰線開通記念の物産共進会開催	
1913 (大2)		4月 一畑軽便鉄道今市～平田間開通 6月 志賀直哉、里美弾松江に遊ぶ	6月 白潟埋立地完成 7月 初代新大橋(木製)架設
1914 (大3)	8月 第一次世界大戦始まる		
1915 (大4)		大正天皇御大祭を契機に藝(どう)行列が本格的になる。 5月 駅通りに松江座落成 8月 芥川龍之介松江に遊ぶ	6月 陰陽連絡の自動車道供用開始
1918 (大7)	8月 米騒動		
1919 (大8)		8月 源助供養始まる	10月 公設市場を豎町・母衣町に開設 11月 松江図書館を市営に
1920 (大9)	第1回国勢調査(人口約7,698万人)		
1921 (大10)		菊池寛・久米正雄・吉井勇ら松江へ 5月 有島武郎・秋田雨雀ら山陰に遊ぶ	
1922 (大11)			9月 末次埋立第2次工事完了
1923 (大12)	9月 関東大震災		
1924 (大13)		4月 山陰線全線開通祝賀式 4月 全国土産品展覧会開催	
1927 (昭2)	3月 金融恐慌		
		10月 松平直政公銅像除幕式 12月 松平家より、城山を松江市に、三の丸を県に寄付	12月 灘町大火、236戸焼失
1928 (昭3)		2月 菅田庵史跡及び名勝指定 4月 一畑電鉄開通、北松江駅竣工 7月 松江城山を城山公園と名づける	
1929 (昭4)	世界恐慌起こる		4月 市営バス事業を開始
		10月 松江競馬場開場 八雲会結成(八雲25日忌)	
1930 (昭5)		5月 与謝野鉄幹・晶子松江へ	
1931 (昭6)	満州事変起こる	4月 商工祭始まる(後のお城まつり)	5月 末次本町他6町で大火、628戸焼失
		8月 松江観光協会発足 10月 第1回松江祭挙行	
1932 (昭7)			
1933 (昭8)		4月 隠岐丸初めて松江港に入港	3月 床机山に松江放送局開局

年次	社会の動き	松 江 の 動 き	
		観 光 関 係	そ の 他
1933 (昭8)		7月 松江～城崎間定期航空開始	
1934 (昭9)		11月 小泉八雲記念館竣工	11月 新大橋通り完成 4月 市公会堂竣工 10月 新大橋竣工 12月 津田村を合併
1936 (昭11)		4月 松江～大阪間定期航空開始	
1937 (昭12)	蘆溝橋事件(日中戦争)勃発	10月 松江護国神社建立	4月 中原大火、252戸焼失 10月 松江大橋竣工
1938 (昭13)			2月 川津村合併
1939 (昭14)	第二次世界大戦勃発	10月 大橋南詰に源助・深田技師供養碑建立	
1940 (昭15)	太平洋戦争始まる	4月 市立観光案内所開設	
1941 (昭16)		8月 小泉八雲旧居史跡指定	11月 朝酌村合併
1943 (昭18)		11月 直政・若槻・岸銅像供出	
1944 (昭19)			10月 松江市誌発刊
1945 (昭20)			8月 豪雨のため浸水家屋789戸 7月 家屋疎開で市庁舎こわす
	8月 ポツダム宣言受諾		
1946 (昭21)	日本国憲法ができる	4月 忌部開拓に開拓団入植	
1948 (昭23)			8月 県庁焼き打ち 4月 市立図書館県に移管
		5月 ホーランエンヤ復活 9月 貿易と観光博覧会開催	
1949 (昭24)			10月 法吉村合併 6月 国立島根大学創立
		7月 12年ぶりの水郷祭	
1950 (昭25)	朝鮮戦争始まる	5月 第1回松江競輪を開催(28年廃止) 6月 へるん生誕100年祭開催 6月 松江城天守閣の解体修理始まる	8月 白濁大火、焼失222戸
1951 (昭26)	日米安全保障条約調印	3月 松江市国際文化観光都市建設法公布 4月 ホーランエンヤ(陸渡御) 6月 松江市観光文化課が観光課に 6月 松江市文化財保護条例制定 10月 棟方志功松江へ	9月 乃木村・竹矢村合併 4月 大庭村・忌部村合併
1952 (昭27)			11月 松江市教育委員会発足
1953 (昭28)			4月 生馬村・持田村合併
1955 (昭30)		3月 松江城天守閣復元工事完成・お城まつり始まる 8月 古代出雲文化総合調査(出雲国分寺跡発見)	3月 古江村・本庄村合併
1956 (昭31)			12月 県庁舎全焼
1957 (昭32)		10月 松江開府350周年祭	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1958 (昭33)	関門海底トンネル開通		7月 松江～玉造有料道路開通
1959 (昭34)	4月 皇太子明仁親王御成婚	10月 県立博物館開館 松江城多聞櫓竣工	1月 県庁舎完成、一畑百貨店開店 10月 枕木山NHKテレビ放送開始
1960 (昭35)			11月 市制70周年
1961 (昭36)		6月 松江ゴルフ場完成	8月 大野村・秋鹿村合併 6月 市庁舎竣工 中海干拓工事着工
1962 (昭37)		8月 天倫寺温泉源発見 12月 湖北区画整理事業着工	
1963 (昭38)		4月 隠岐・島根半島・三瓶山が大山国立公園に編入 4月 宍道湖・北山県立自然公園指定	山陰地方豪雪（宍道湖凍結） 3月 斎藤市長就任
1964 (昭39)	11月 米・ケネディ大統領暗殺		1月 馬淵鉄工団地埋め立て完了 4月 国立松江高専開校 7月 集中豪雨来襲
	10月 東海道新幹線営業開始 10月 東京オリンピック開幕		
1965 (昭40)		5月 直政300回忌天倫寺で挙行	12月 市議会、再建準備団体指定可決 11月 市民憲章制定 12月 松江・八束広域行政組合推進協議会発足
1966 (昭41)		明々庵復元	7月 松江刑務所、西川津へ移転 11月 中海地区新産業都市に指定
1967 (昭42)			5月 長江干拓干陸式
1968 (昭43)		8月 宝塚市と姉妹都市提携 安部榮四郎氏人間国宝指定	9月 県民会館落成 10月 県立図書館落成
1969 (昭44)		11月 湖北区画整理事業（旅館団地）完成 1月 武家屋敷滝川家より買収 3月 松江郷土民謡館開設（観光協会） 5月 ホーランエンヤ	6月 青年センター完成
	7月 米宇宙船アポロ11号月面着陸	7月 大手前駐車場完成 9月 武家屋敷復元完成	

年次	社会の動き	松 江 の 動 き	
		観 光 関 係	そ の 他
1969 (昭44)			11月 市政80周年記念式典
1970 (昭45)	3月 万国博覧会開幕	12月 木幡家住宅重要文化財指定	7月 松江地域広域市町村圏指定 7月 県立武道館落成
1971 (昭46)	沖縄返還協定調印	9月 堀川浄化第1回水入れ替えテスト実施 11月 足立美術館開館 11月 松江市観光開発公社設立 (大手前、武家屋敷を受託、民謡館を継承)	2月 記録的豪雪 4月 枕木有料道路開通
1972 (昭47)	2月 札幌オリンピック開幕 3月 山陽新幹線 大阪～岡山開通	11月 松江温泉源掘削 11月 松江国際文化観光都市建設法制定20周年記念式典 3月 松江のキャッチフレーズ 「橋といで湯の城下町」に決定 5月 七類から「くにが」就航 5月 連休、松江に20万人 山陰ブーム到来(年間450万人で過去最高)	3月 財政再建準用団体指定解除 4月 松江卸団地完成
1973 (昭48)	6月 第1次オイル ショック	9月 八雲立つ風土記の丘資料館開館 12月 温泉供給開始、お湯かけ地蔵建立 4月 伝統美観保存条例制定・八雲記念館公社へ委託 4月 松江観光パトロールカー登場	7月 宍道湖有料大橋完成 7月 80年ぶりの大水害 12月 津田街道改修工事完成
1973 (昭48)		8月 志谷奥遺跡発見 9月 塩見縄手地区を伝統美観地区に 指定1,500万円で堀整備	7月 34年ぶりの干ばつ
1974 (昭49)		11月 松江郷土館開設 8月 第1回松江温泉お湯かけ地蔵まつり開催 9月 小泉八雲没70年祭開催 10月 出雲玉作史跡公園オープン 11月 松江市緑地及び自然環境の保全 に関する条例制定	
1975 (昭50)	沖縄海洋博開幕	1月 普門院、外濠地区を伝統美観地区に指定	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1975 (昭50)	10月 中国縦貫道 吹田・落合開 通、新幹線博多 まで開通	3月 松江郷土民謡館移転開設	4月 松江市住居表示整備事業着手
		5月 普門院山門、土塀復元工事完成	7月 内陸工業団地造成完了
1976 (昭51)		4月 城山公園公社へ委託	1月 市の木、市の花シンボルマーク 制定
		5月 佐陀神能重要無形民族文化財指 定	1月 嫁島土地区画整理事業完成
		8月 松江だんだんスタート	
		8月 湖水導入、堀川浄化スタート	
1977 (昭52)		11月 観光タクシー発足	10月 総合体育館完成
		3月 出雲玉造資料館完成	2月 国鉄高架運転開始
		3月 玉造跡重要文化財指定	
		7月 忌部自然休養村完成	5月 湖北農道(松江・平田)完成
1978 (昭53)	5月 新東京国際空 港(成田)開港	秋鹿大餅さん復興	10月 中村市長就任
1979 (昭54)	6月 東京サミット 開催	12月 高架下に観光案内所移転	10月 スポーツ都市宣言
		1月 民謡館を松江名産センターへ公 社より譲渡	
		7月 武家屋敷内に休憩所開設	7月 島根国体(昭57)正式決定
		11月 田部美術館開設	8月 出雲～東京航空便就航
1980 (昭55)	神戸ポートピア	八雲誕生130年記念式典	10月 松江～東松江複線化開通
			11月 市政90周年記念式典
1981 (昭56)			9月 大海崎～大根島堤防開通
			10月 市庁舎別館竣工
			11月 出雲～東京便ジェット機就航
			4月 海洋センター開設
		5月 松江駅前再開発事業完成・ピノ 開店松江城天守閣修理	4月 下水道一部供用開始
			7月 くにびき大橋開通
			8月 県道松江～加賀線開通
1982 (昭57)		11月 美保神社重要文化財指定	
		2月 佐陀神社重要文化財指定	
		3月 嫁ヶ島護岸工事完成	
			4月 国道431・432号線昇格

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1982 (昭57)	6月 東北新幹線開通	5月 直政公ミニチュア完成	6月 第3次松江市総合計画策定
		9月 松江駅コンコース内に観光案内所開設	8月 県道上乃木・菅田線、市道嫁島公園線開通 9月 くにびき国体夏季大会開催 10月 湖南大型農道開通
1983 (昭58)	11月 上越新幹線開通 3月 中国縦貫道全線開通 石見西部大水害	11月 レークガーデン廃止	
		3月 武家屋敷大改修完成	9月 64年全国菓子博覧会開催決定
1984 (昭59)	10月 小泉八雲旧居大修理完成 10月 松江城登閣料を入場料に変更	3月 NHK「日本の面影」放送	12月 出雲～福岡航空便就航
		4月 小泉八雲記念館改築、八雲80年忌	3月 テレトピアモデル都市指定 4月 総合福祉センター竣工
1985 (昭60)	7月 荒神谷遺跡から銅剣358本出土 科学万博つくば'85開幕	7月 興山荘美術館開設	
		9月 第1回八雲忌全国俳句大会 9月 嵩山登山歩道・駐車場・あずまや完成	10月 国勢調査で人口14万人突破
1986 (昭61)	国鉄民営化	3月 塩見縄手無電柱化事業完成	5月 総合文化センター開館
		5月 ホーランエンヤ16年ぶりに挙行	7月 東工業団地造成工事着工
1987 (昭62)		8月 松江観光タクシー協議会設立	
		9月 松江文化観光施設懇談会設立	
1986 (昭61)		11月 小波キャンプ場管理棟完成	
		5月 松江観光協会、全国京都会議に加盟	
1987 (昭62)		5月 菟古館完成	
		7月 松江観光協会、堀川ポート実施	
1986 (昭61)		8月 「松江の旅」・「松江・文学への旅」出版（協会・会議所）	
		8月 山陰路観光キャンペーン事業実施	
1987 (昭62)		11月 松江市観光善意通訳制度発足	12月 松江キャプテンサービス開始
		2月 松江観光協会、坂出市観光協会と縁組み	
1987 (昭62)		7月 山陰路観光キャンペーン、パートII実施	
		8月 松江・宝塚姉妹都市20周年記念事業	8月 松江日本語・日本文化夏季講座開催
1987 (昭62)		8月 再生された松江水郷祭の実施、宍道湖遊覧船の就航	



年次	社会の動き	松 江 の 動 き		
		観 光 関 係	そ の 他	
1987 (昭62)		10月 歴史民族資料館開館		
		10月 シルバー観光ガイド制度発足		
		10月 松江・出雲国際観光モデル地区に指定される(初代会長松江市長)		
		12月 武家屋敷長屋門・土塀・庭園整備工事完成		
	1988 (昭63)		1月 武家屋敷長屋門復元工事完了 一般公開	
			2月 パーキングマップ発行 (商工会議所)	
		3月 青函トンネル開業	3月 島根原子力館オープン	
			3月 八雲の書簡他購入(松江市)	
			3月 英文観光ガイドブック「ALONG THE SANIN」出版	
		4月 瀬戸大橋開通	4月 宍道湖北岸に湖畔照明完成	
			4月 グッドウィルガイドにホームステイ部会発足	
		5月 イラン・イラク戦争停戦	5月 三笠宮ご夫妻山陰路に	
		6月 松江ホテル旅館連絡協議会発足	6月 テレコムプラザ松江設立	
		7月 第1回忌部高原まつり開催	7月 松江市斎場竣工(大庭町)	
		8月 旧松江藩松平家14代当主松平直國氏死去	8月 松江市農業協同組合誕生	
		9月 ソウル五輪	9月 京橋改修	
		9月 松平直政公入府350年記念展開催(松江郷土館)		
	10月 昭和天皇ご病氣(イベント式典の自肅相次ぐ)	10月 小泉八雲旧居当主、根岸啓二氏死去		
		11月 磐行列中止	11月 上乃木菅田線檜山トンネル開通	
		11月 松江L.C堀川へ錦鯉放流(1000匹)		
		11月 神魂神社36年ぶりの遷宮		
		12月 東京大学より松江市に八雲愛用の本箱寄贈		
		12月 J.R松江駅前タクシーシェルター完成		
		12月 出雲・松江～東京高速バス運行開始		
1989 (平元)	昭和天皇崩御	3月 京店水鳥公園オープン		
	4月 消費税スタート	4月 市制百周年記念式典	4月 百周年記念「松江市誌」発刊	
		4月 市制百周年宮行列		
		4月 市制百周年磐行列		
		4月 第21回全国菓子大博覧会		
		5月 大相撲松江市長賞(シジミ1t)提供開始		
		5月 松江市観光基本計画答申		
	6月 中国、天安門事件	6月 観光ビデオ「さらば英語教師」完成		

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1989 (平元)		7月 旧出雲街道沿線市町村連絡協議会発足 (津山市)	
	10月 東西ドイツの統一		10月 石倉孝昭第10代市長に就任
1990 (平2)		1月 松江ライオンズ内堀浄化実験 2月 第1回ふるさとウォッチング実施 (市立女子高) 3月 松江城天守閣ライトアップ開始 3月 城山公園「さくら名所百選」に選定 3月 小泉八雲来日百年記念事業実行委員会発足	
	4月 国際花と緑の博覧会開幕 (大阪) 6月 礼宮ご結婚、紀子さまブーム	4月 観光タクシー研究会発足	4月 鳥取市に住基台帳人口抜かれる
	湾岸戦争	7月 松江城天守防災設備完成 8月 小泉八雲来日百年記念特別展 8月 小泉八雲来日百年記念式典 8月 小泉八雲胸像除幕式 8月 小泉八雲シンポジウム・国際比較文学会等	6月 斎藤強氏市民葬 6月 松江堀川「ふるさとの川モデル事業」整備計画決定 7月 松江日本語日本文化夏季講座 8月 宍道湖北岸浸水護岸工事完成
1991 (平3)	2月 東京都新庁舎完成		10月 アマサギ不漁 10月 モロゲエビ豊漁 11月 シラウオ不漁 11月 梅謙次郎顕彰碑除幕式 2月 若槻礼次郎元首相誕生地石碑建立除幕式 2月 工科大学設置促進期成同盟発足 3月 国道9号松江道路開通 3月 川津幼稚園竣工式
1991 (平3)	5月 長崎県雲仙・普賢岳噴火 9月 台風19号島根県を直撃	4月 マリンゲート島根完成 4月 マリンハウス加賀完成	5月 協同組合松江流通センター創立総会 6月 中国横断自動車尾道松江線建設促進期成同盟会総会 7月 プラバ住民票サービスコーナー設置
		10月 出雲路広域観光連絡協議会設立総会 (4市14町1村) 10月 松江国際文化観光都市建設法制定40周年記念式展	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1991 (平3)		11月 観光立県推進地方会議	11月 市営白潟駐車場竣工 11月 日本文化デザイン会議 '91島根開催 11月 STIC (生涯学習センター・テレコムプラザ松江) オープン
1992 (平4)	12月 ソ連邦解体	4月 観光施設入場料改定 4月 出雲街道飛脚便訪問 (津山から)	12月 第4次松江市総合計画策定 5月 乃木小学校竣工 5月 汽水湖研究センター設置 5月 松江市国際交流会館オープン記念式典 6月 川津公民館竣工
	9月 毛利衛さんスペースシャトル「エンデバー」で宇宙へ	10月 松江ふるさと物産館 (東京中央郵便局)	10月 在宅福祉サービスセンターデイホームちどりオープン 10月 第5回全国スポーツレクリエーション祭
1993 (平5)	1月 釧路沖地震 (震度6)	1月 松江・味クエスト松江グルメ祭 4月 隠岐航路レインボー就航 4月 ふるさと森林公園オープン	1月 堀川浄化を考えるフォーラム 3月 国道9号線バイパス東津田工区開通 4月 湖東中学校開校
	6月 皇太子徳仁親王御成婚	10月 しまねExpo '93開催	7月 北海道南西沖地震 10月 国道431号線川津バイパス開通 10月 くにびきメッセオープン 10月 宮岡寿雄11代市長に就任
1994 (平6)		4月 観光課2係体制設置 4月 中国牡丹園オープン 5月 「釣りバカ日誌」ロケ (~6月) 7月 松江・隠岐・島根半島周辺観光連絡協議会発足 8月 宍道湖・松江堀川・水と緑のフェスティバル	1月 松江温泉バスターミナル周辺緑化事業完成 3月 千鳥橋架け替え 3月 ニューオリンズ市と友好都市提携 4月 湖北中学校開校 4月 かんべの里開館 5月 第13回「全国城下町シンポジウム」 8月 松江商工会議所創立百周年記念事業 9月 全国レクリエーション大会島根大会 10月 ワカサギ不漁
	9月 関西国際空港開港	10月 国際会議観光都市に指定	

年次	社会の動き	松 江 の 動 き	
		観 光 関 係	そ の 他
1994 (平6)		11月 新泉源掘削事業開始	11月 北惣門橋架け替え 11月 シラウオ不漁 12月 スーパーやくも運行
1995 (平7)	1月 阪神・淡路大震災 3月 地下鉄サリン事件	8月 ぐるっと松江レイクライン運行開始 8月 「バスガイド愛子」ロケ	1月 大橋川北岸に柳並木が復活 2月 アイルランド大統領が来松 4月 白潟小学校と朝日小学校を統合し、中央小学校開校 8月 中学生海外派遣交流事業(アメリカ・ニューオリンズ市) 10月 第8回全国健康福祉際島根大会開催 10月 市政広報誌「グラフまつえ」創刊
1996 (平8)	7月 O-157大量感染 7月 出雲-札幌便就航 10月 加茂町の加茂岩倉遺跡大量の銅鐸発見	11月 松江温泉新泉源湧出 3月 メテオプラザオープン 4月 来待ストーン完成 7月 ぐるっと松江レイクライン3台目増車 7月 第1回天平古道スタンプラリー開催	
1997 (平9)	3月 中国・四国横断自動車道全線開通 4月 消費税5%に 4月 出雲~沖縄便就航	11月 鑿行列・時代行列開催 4月 ぐるっと松江レイクライン4台目増車 4月 パーク&ライドシステム導入(くにびき駐車場、城山西駐車場) 4月 '97食博覧会・大阪に出展 5月 大河ドラマ「毛利元就」展開催 5月 松江城山稻荷神社式年神幸祭(ホーランエンヤ)開催 5月 第5回地域伝統芸能全国フェスティバル開催 5月 旅フェア '97に出展 6月 市内観光専用ホームページ開設	2月 松江市文化協会発足 2月 市営バス南北循環線、南北直通路線運行開始 4月 松江市東京事務所が独立 4月 カラコロ広場オープン1周年記念イベント開催 5月 松江市・宝塚市姉妹都市提携30周年記念式典 6月 天平古道スタンプラリー実施

年次	社会の動き	松 江 の 動 き		
		観 光 関 係	そ の 他	
1997 (平9)	7月 中国、香港返還	7月 大庭空山展望台完成	7月 松江南消防署完成	
		7月 古代出雲文化展開催・風土記の丘周遊バス運行		
		7月 山陰・夢みなと博覧会開催		
		7月 ぐるっと松江堀川めぐり就航		
		7月 お化けに親しむ夏の一夜開催		
		8月 神話の国めぐりツアー開催		
		8月 語りの夜なべ松江開催		
		8月 毛利元就歴史紀行展開催		
		9月 組み立て式鼈太鼓完成	9月 ノンステップバス導入	
			9月 松江ファミリーサポートセンター活動開始	
			9月 小泉八雲の幼少期の勉強机が寄贈される	
			10月 情報公開窓口の設置	
	10月 尼子浪漫バス運行	10月 国際交流フェア開催		
	10月 名月と邦楽の夕べ開催	10月 ニューオリンズジャズバンド来松		
		10月 宍道湖でシジミ大量死		
	11月 茶処松江庭園とお茶席めぐりバス運行	11月 名誉市民平塚運一氏死去		
	11月 堀川遊覧船にこたつ舟登場	11月 ワールドインポートフェア開催		
	11月 新・市内観光パンフレット「水の都」作成			
	11月 グリーンステラ完成			
12月 松江市長が初めて観光トップセールスを行なう	12月 松江－米子空港直行バス運行開始			
12月 見たい、食べたい、ふれあいたい山陰・松江・夢三味（京都）に共催	12月 市庁内16課に英語標記導入			
1998 (平10)	2月 米子道路・安来道路開通	1月 宍道湖七珍料理コンテスト開催	1月 平塚運一追悼展開催	
		1月 '98島根ふるさとフェアに出展	1月 これでいいのか古都松江シンポジウム開催	
		1月 運輸省の観光地づくりモデル事業・モデル地区に松江市が指定される		
	4月 明石海峡大橋開通	2月 四国地区への観光キャラバンに初めてレイクラインを利用して訪問する	2月 「玄丹そば」登場	2月 松江市デザイン委員会設立
		3月 嫁ヶ島黒松（それぞれ樹齢80年・150年以上）伐採	3月 第1回松江市民文化展開催	3月 市営バス、一畑バス、日の丸バス共通バスカード発行
		4月 松江市交通観光振興公社設立	島根県の平成9年の観光客数が過去最多の2千80万人を記録する	
		5月 矢田観光船就航	4月 山代二子塚古墳に「ガイダンス山代の郷」開館	4月 JR木次線トロッコ列車運転開始
			5月 千手院しだれ桜が松江市文化財に指定される	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1998 (平10)		5月 堀川遊覧船乗客数10万人達成 5月 松江観光協会会長に初めて民間から皆美健夫商工会議所会頭が選ばれる 6月 第1回松江地域観光地づくり推進協議会が開かれる 6月 時代劇「隠密奉行朝比奈」の山陰ロケが行われる 7月 堀に山口県宇部市より譲り受けた白鳥が放たれる 7月 隠岐汽船高速船「レインボー2」就航 7月 松江夜景～夏の夜のにぎわい開催 7月 堀川遊覧船就航1周年、乗客数13万人を記録、屋根付き船登場 7月 お化けに親しむ夏の一夜開催 7月 松江観光協会が観光プロデューサーを全国公募する	6月 イギリスのBBCスタッフが小泉八雲の特集番組作りのため松江市を訪れ取材 6月 松江ー広島高速バス直行便が2往復増便となる 7月 風土記の丘整備基本計画策定委員会設立
1998 (平10)		7月 マリンプラザしまね完成 8月 ぐるっと松江レイクラインが運行3周年を迎え、乗客43万人を突破する 9月 松江市観光地樹木保護委員会発足 9月 「八雲立つ風土記の丘ガイドの会」が結成される 9月 山村美紗サスペンス「京都・出雲殺人事件」のロケが行われる 9月 「語りの夜なべ松江」開催 10月 松江城本丸フェスティバル開催 10月 尼子浪漫バス運行 10月 ぐるっと松江レイクライン乗客50万人達成 11月 松江市観光ボランティアガイドが33名のメンバーで活動を開始する 11月 「松江・出雲国際観光モデル地区推進協議会」が、島根・鳥取・岡山・香川・高知が外国人観光客誘致のための広域観光ルートとして国から指定されたことを受け、「松江・出雲国際観光テーマ地区推進協議会」となる	8月 松江市立病院建設地から出土した田和山遺跡の現状保存をめぐり、学識者らが「田和山遺跡を考える会」を設立 8月 高速船レインボーの乗客100万人達成 9月 松江市文化観光施設誘致条例が松江市議会で可決される 9月 松江市観光案内所で英語ガイドの出来る職員を常駐させる 9月 松江市交通局が新型観光バスを導入 10月 松江温泉駅と出雲大社駅を直線で結ぶ「出雲大社号」が運行開始 10月 ニューオリンズより5作家が来松し、交流工芸展が開催される 10月 市在住外国人懇談会が開催される 11月 宍道湖畔環境整備計画を前に島根県が県民参加型のワークショップを実施 11月 第1回三都市（松江・高松・倉敷）交流音楽祭開催 11月 韓国・晋州市物産展開催

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
1998 (平10) 1999 (平11)		<p>1月 松江観光協会・観光プロデューサーに永井努氏が就任</p> <p>1月 松江・出雲パーフェクトチケットが発売開始</p> <p>2月 高松へ観光キャラバンを派遣</p> <p>2月 「こいまち」ロケ行われる</p> <p>2月 松江市で高松との物産と観光展が行われる</p> <p>2月 堀川遊覧船が「毎日・地方自治大賞最優秀賞」に選ばれる</p> <p>3月 堀川遊覧船の写真入りエコはがきが発売される</p> <p>3月 島根県立美術館開館</p> <p>3月 堀川遊覧船が31日現在で乗客20万人を突破</p> <p>3月 日本観光協会、松江市観光ガイドブックを発行</p> <p>4月 秋鹿なぎさ公園オープン 松江・堀川地ビール館オープン</p> <p>5月 県立美術館にて日展開催 観光文化課のホームページに「松江百景」開設</p> <p>6月 山陰路観光キャンペーン推進協議会、初の両県観光マップ作成</p> <p>7月 お化けに親しむ夏の一夜開催 堀川遊覧船、夕涼み船登場 堀川遊覧船40万人突破</p> <p>7月 天守閣の入場時間延長</p> <p>9月 松江観光協会おもてなしの心月間 まちあるきツアー開始</p> <p>9月 観光ボランティアガイド養成講座始まる</p> <p>10月 松江観光協会、松江得々パスポートを発行 堀川遊覧船50万人突破 国際観光シンポジウム (主催：日本観光協会・国際観光振興会)開催</p> <p>堀川遊覧船、月間乗船客初の45,000人台</p> <p>11月 南櫓124年ぶりに復元完成 カラコロ広場にツリーのイルミネーション登場</p>	<p>12月 ショッピングバス運行開始</p> <p>1月 松江市交通局・一畑電鉄が、米子-多伎広域周遊券を発売</p> <p>1月 ニューオリンズジャズ in 松江開催</p> <p>1月 時差通勤実験実施</p> <p>2月 地域振興券を配布</p> <p>2月 「オムニバスタウン」に指定される</p> <p>3月 市制110周年記念郷土作家展開催</p> <p>5月 まほろばガイドの会、風土記の丘周辺案内パンフ作成</p> <p>6月 松江市のHPで市長の記者会見などが掲載されるようになる</p> <p>7月 北公園ミニ遊園地オープン 天神町ふれあいプラザ・交流館オープン 宍道湖のシジミ激減(過去10年間で最低に)</p> <p>8月 おかげ天神除幕</p> <p>9月 第1回市民文化大学入学式 美術コース・音楽コース 松江八東広域行政研究協議会発足</p> <p>10月 環境フェスティバル開催 松江都市デザインフォーラム開催 中国郵政局が松江市制110周年を記念して、島根県の風景画の絵入りはがきを発売</p> <p>11月 ニューオリンズジャズ来松 吉林市歌舞団公演 全国マルチメディア祭開催</p>
	4月 とっとり花回廊オープン		
	8月 国旗国家法が成立トルコ大地震(M7.8)		

年次	社会の動き	松 江 の 動 き	
		観 光 関 係	そ の 他
1999 (平11)		11月 堀川ふれあい広場トイレ、日本トイレ協会が制定する「グッドトイレ10選」に入賞 観光シンポジウム「おもてなしの心・松江」開催 (松江観光協会主催)	市制110周年記念写真集 11月 松江市制110周年記念式典 吉林市、晋州市と友好都市提携 文学ルート形成推進協議会設立 玄丹そばが市内各店のメニューに加わる 「OECD都市政策セミナー」松江で開催
	12月 中国、ポルトガル領マカオ返還	12月 県立美術館50万人突破	
2000 (平12)		1月 松江城天守閣にて初日の出イベント実施 1月 レイクラインで七福神初詣コース実施 1月 正月三が日の観光客前年に比べ6割増になる 1月 ハッピーマンデー効果で三連休の観光客が前年に比べ2.3倍になる 2月 堀川遊覧船乗船者に防寒用のベストの貸し出しサービスが始まる 2月 「観光ワーキングセミナー」(日本観光協会主催)始まる 2月 観光情報発信用のCD「水の都」発行	1月 広域行政組合が「四季の花暦」を発行 2月 島根景観大賞に、県立美術館、岸公園が選ばれる 市民ロビーで、吉林市、晋州市のパネル展を実施 晋州市に交流団を送り、松江市展を開催
	3月 北海道の有珠山噴火	3月 「都市観光サミット」開催 3月 サインシステム事業(市内43ヶ所への観光案内板の設置)が完了	3月 「松江フォーゲルパーク」着工 松江市民文化大学1期生卒業
	6月 韓国・北朝鮮の南北首脳会談	5月 松江・隠岐ふるさと観光物産展(東京・新宿郵便局)	4月 松江駅前地下駐車場供用開始 介護保険制度スタート カラコロ工房オープン 「松江テルサ」オープン 5月 宮岡寿雄市長急逝
	9月 東海豪雨三宅島噴火続く(全島避難)		6月 松江駅前広場完成 6月 松浦正敬第12代松江市長に就任 9月 国が中海干拓本庄工区の中止を決定
	10月 鳥取県西部地震	12月 位置情報システムを活用した観光情報提供システム(ハンディナビ)実験	11月 国勢調査速報値で人口15万人突破(山陰の都市で初)
2001 (平13)	1月 21世紀の開幕を迎える小泉純一郎内閣発足	1月 「松平不昧公展」開催(東京松屋銀座本店)	



年次	社会の動き	松江の動き		
		観光関係	その他	
2001 (平13)	3月 USJオープン	1月 松江市テーマ型観光推進協議会の発足		
		3月 武家屋敷にろう人形を設置	3月 山陰道〔安来～宍道〕開通	
		3月 三次元映像のバーチャルリアリティー松江観光情報CD-ROM「知られざる日本の面影」の作成	3月 交通局新局舎とバスターミナル完成	
		3月 松江城3櫓完成、ライトアップ開始	3月 第5次松江市総合計画策定	
		4月 二の丸櫓茶会を開催		
		4月 「生誕250周年大名茶人松平不昧公展」と関連行事開催（県立美術館）		
		4月 松江ウォーターヴィレッジのルイス・C. ティファニー庭園美術館とイングリッシュガーデンがオープン		
		6月 堀川遊覧船乗船客100万人達成		
		7月 松江フォーゲルパークがオープン	7月 JR山陰線高速運転スタート	
		8月 観光ループバス「レイクライン」乗客100万人達成	8月 田和山遺跡が国の史跡に正式指定	
		9月 映画「白い船」松江ロケ		
		9月 きまち湯治村「大森の湯」オープン		
		10月 国際文化観光都市50周年で記念式典	10月 ソフトビジネスパーク島根オープン	
		10月 JR松江駅正面に松江国際観光案内所オープン		
		10月 観光交通案内システム「たびねっと松江」運用開始		
		10月 松江フィルムコミッション協議会が発足		
		11月 「まちあかり松江城散策路・夜間開園2001」のライトアップ実施		
	11月 松江温泉の新名称が「松江しんじ湖温泉」に決定 (年間観光入込み客数500万人突破)			
	2002 (平14)	2月 冬季オリンピック（ソルトレークシティー）	1月 松江フォーゲルパークで「オウム病」発生	12月 松江温泉駅新駅舎完成
			3月 松江フォーゲルパーク、花の施設（センターハウス・水鳥池）を再オープン	12月 プラバホール、クリスマスイルミネーションが点灯
3月 松江国際観光案内所内に茶室「去来庵」完成			3月 エコショップまつえオープン 3月 松江テルサにからくり時計お目見え	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2002 (平14)	5月 F I F Aワールドカップ (韓国・日本)	4月 「松江・出雲・隠岐グルメ街道殺人紀行」撮影	4月 カラコロ通り完成記念イベント
		5月 松江フォーゲルパーク、一部鳥の施設を除き全面開放	4月 大橋川コミュニティセンターオープン
		5月 映画「白い船」山陰両県で先行上映	5月 松江・八束合併推進協議会設立
		6月 松江フィルムコミッション協議会のPRコーナーを商工会議所のHPに開設	5月 まつえ市民環境大学開校
		7月 松江フォーゲルパーク1周年記念イベント	5月 第23回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)開幕
		7月 堀川遊覧船5周年記念	5月 松浦市長が中華人民共和国へ公式訪問(銀川、杭州市)
		8月 映画「白い船」の歌碑完成	7月 出雲～東京便が通年で一日5往復化
		9月 堀川遊覧／花嫁・花婿船が運航	7月 カラコロFM局が開局
		9月 山陰路観光キャンペーン「全国宣伝販売促進会議」開催	7月 松江市メールマガジン創刊
		9月 宍道湖エコクルーズ運航	7月 宍道湖大橋4車線化拡幅工事が終了、供用開始
		10月 ノーベル賞W受賞	8月 市営バスのキャラクターマーク決定
	2003 (平15)	8月 住民基本台帳ネットワーク運用開始	9月 堀川遊覧／花嫁・花婿船が運航
9月 山陰路観光キャンペーン「全国宣伝販売促進会議」開催			10月 松浦市長、ドイツ、フランスを訪問
9月 宍道湖エコクルーズ運航			10月 松浦市長、イングリッシュガーデンを視察
10月 松江地区観光客誘致推進協議会発足			10月 松江市産業交流団訪中(H14年度ミニLL事業・杭州市)
11月 SL運行(山陰鉄道発祥100周年記念事業)			10月 出雲・松江～京都間高速バス「出雲阿國号」運行開始
11月 神在月ツデーウォーク実行委員会設立			10月 日英グリーン同盟2002記念植樹
12月 東北新幹線・盛岡～八戸区間開通			11月 和久羅山登山道入口駐車場完成
2月 新型肺炎(SARS)が世界的に流行			11月 松江・八束合併協議会設置
2月 レイクラインの貸切運行開始			12月 市役所総合窓口センター設置
2月 「椿咲く古都の冬まつり」 「まつえ暖談食フェスタ」開幕			12月 山陰道松江西ランプと国道9号とを直結する県道松江木次線が開通
			12月 県道三刀屋木次インター線の開通式
		1月 中国・杭州市交流団来松	
	1月 バス優先システム導入		
	2月 元祿の絵図発見(市内の民家)		

年次	社会の動き	松江の動き		
		観光関係	その他	
2003 (平15)	3月 イラク戦争勃発	3月 松江大橋ライトアップ点灯式	3月 「光のマスタープラン」策定	
		3月 「第1回神在月ツーデーウォーク」PR大会開催	3月 「松江市男女共同参画推進条例」制定・施行	
		4月 (社)日本観光協会主催の第10回「優秀観光地づくり賞」にて、全国初の「金賞国土交通大臣賞」と「国際観光賞」をダブル受賞	3月 松江第五大橋道路、都市計画道路城山北公園線が都市計画決定 4月 「松江市ニュースポーツ公園」完成 4月 「松江しんじ湖温泉駅」に新しいバスターミナル、足湯が完成 ルイス・C. ティファニー庭園美術館において「パリス・サロン」が完成	
	5月 個人情報保護法が成立	6月 忌部自然休養村にて、「菜種まつり」開催	5月 天神町商店街の街路灯が(社)照明学会の「平成14年度照明普及賞(優秀施設賞)」受賞	6月 老舗旅館「大橋館」がJTBの2002年度「サービス最優秀旅館ホテル賞」を受賞
		7月 山陰両県で「ディスティネーションキャンペーン」を実施(9月末まで)	7月 JR松江駅前に「まちかどバス案内人」設置	8月 住民基本台帳ネットワークシステムの第2次サービスがスタート
		7月 寺町に「松江藝伝承館」完成	8月 住居基本台帳ネットワークシステムの第2次サービスがスタート	10月 浜田市開催の「第23回全国豊かな海づくり大会」ご列席に伴い、天皇皇后両陛下が松江市を行幸啓される
	10月 中国初の有人宇宙飛行成功	8月 カラコロ工房にものづくり体験館「匠庵」がオープン	10月 中国・杭州市と「友好交流協定」締結及び「松江市杭州事務所」開設	10月 鹿島多久の湯オープン
		10月 松江市などが舞台となった映画「アイ・ラブ・ピース」完成、上映スタート	10月 「松江水燈路」開催	
		11月 松江祭藝行列にあわせ、「武者行列」開催	11月 「第1回神在月ツーデーウォーク」開催	
	12月 イラクでフセイン元大統領を拘束	11月 観光PR用「松江観光カレンダー」を発行		
		12月 スダジイ県天然記念物指定	12月 松江フォーゲルパークオウム病調査委員会の調査報告書が市長に提出される	2月 JR松江駅バリアフリー化工事(エスカレーター・エレベーター・自動ドア設置)竣工
		3月 「市花制定30周年記念第14回全国椿サミット松江大会」開催	3月 松江・八束合併協定書調印	3月 JR松江駅高架下に「松江こだわり市場」開設
2004 (平16)		5月 松江フォーゲルパーク年間パスポート販売開始	5月 中国横断自動車道尾道松江線(島根県側)杭打式	

年次	社会の動き	松江の動き	
		観光関係	その他
2004 (平16)	6月 イラク暫定政権発足	6月 「堀川遊覧船」乗船客200万人達成	6月 アグリパーク竣工
		7月 松江フォーゲルパーク「鳥とのふれあい施設」再開	7月 製造業の振興を狙い、産業プロデューサー新設
	8月 夏季オリンピック（アテネ）		7月 新松江市誕生の総務大臣（官報）告示
		9月 小泉八雲没後100年にちなみハーゲン100年祭開催	8月 「中国04総体」開催
	10月 新潟県中越地震発生	10月 旅行会社、地元地権者らによる「松江しんじ湖温泉」再生の検討会発足	9月 中国銀川市と友好都市提携
12月 スマトラ沖地震発生	12月 「縁結びの地・出雲路」をテーマに出雲路広域観光連絡協議会として東京でPRイベント開催	10月 八束町と境港市を結ぶ江島大橋開通	
2005 (平17)			12月 国土交通省「大橋川改修計画案」公表
			3月 松江八束8市町村が合併。新松江市誕生
		4月 観光文化プロデューサーに高橋一清氏就任	
		4月 マリンパーク多古鼻完成	
		4月 第1回玉造アートフェスティバル開催	
		5月 出雲路広域観光連絡協議会を解散し「神話の国縁結び観光協会」を設立	
		6月 観光振興部を新設	
		6月 中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会発足	
		7月 松江市・中国杭州市旅行社商談会開催	7月 異常気象～11年ぶりの湯水被害から一転、局地的豪雨災害の発生
			7月 高速船レインボー加賀航路廃止
	8月 宮城県沖地震発生	9月 訪日団体旅行客受入促進事業補助金施行	
		9月 松江水燈路開催	
	10月 島根の食 屋台村IN玉造開催	10月 平成17年国勢調査実施（人口20万人達成ならず）	
	12月 杭州ジャパンフェスタ出展	11月 宍道湖と中海が第9回締約国会議でラムサール条約に同時登録	
2006 (平18)		12月 犬夜叉松江探訪ツアー開催	
		2月 観光PRイベント「まつえ『縁結び』inお台場」開催	
		4月 山陰デスティネーションキャンペーン開催	4月 鳥取市との人事交流開始
		4月 パリ牡丹祭り開催	

年次	社会の動き	松 江 の 動 き			
		観 光 関 係	そ の 他		
2006 (平18)	7月 北朝鮮による ミサイル発射実 験	8月 縁結び祈願「松江の旅」 inお台 場	6月 長山洋子「松江舟唄」全国発売 7月 34年振りの大水害～豪雨災害の 発生		
		9月 第1回縁結びラヴソングコンテス ト開催			
		9月 松江水燈路期間延長開催			
		10月 「松江開府400年祭推進協議会」 事務局開設			
		10月 松江ルネッサンス開催			
			11月 松江市市民憲章制定記念式典開 催		
		2007 (平19)	7月 石見銀山遺跡 世界遺産登録 7月 全国高総文祭 しまね '07	3月 松江市観光振興プログラム策定	
				4月 松江開府400年祭開幕	
				4月 松江イングリッシュガーデンリ ニューアルオープン	
				4月 宍道湖夕日スポットオープニン グイベント	
5月 クイズ松江検定「松江ものしり 博士」決定戦 開催					
7月 堀川遊覧船乗客300万人達成					
8月 日本発の夕日予報宍道湖の夕日 週間予報開始	8月 世界陸上アイルランド選手団事 前合宿				
8月 第1回 松江観光文化検定試験					
9月 松江開府400年祭 シンボルイベ ント「お茶と和菓子のフェスタ」 開催	9月 9月議会において 松江市総合計 画議決				
11月 第3回八雲国際演劇祭	10月 松江市・宝塚市姉妹都市提携40 周年記念式典				
2008 (平20)	4月 後期高齢者医 療制度開始 8月 夏季オリンピ ック（北京）	11月 松江フォーゲルパーク入場者150 万人達成			
		1月 坂東三津五郎氏観光文化夢大使 に任命			
		4月 「きまち湯治村 大森の湯」入 浴者100万人達成	4月 松江市水道施設「国有形文化 財」に登録		
		6月 NHK連続テレビ小説「だんだん」 松江ロケ	6月 松江市水道通水90周年		
		6月 ホーランエンヤPR看板設置	6月 ひとにやさしいまちづくり条例 制定		
		8月 NHKのど自慢開催	6月 伊吹友里「好きだから松江」発 表（イングリッシュガーデン） 8月 オリンピックアイルランド選手 団事前合宿		

年次	社会の動き	松 江 の 動 き		
		観 光 関 係	そ の 他	
2008 (平20)	9月 NHK連続テレビ小説「だんだん」放送開始	9月 松江開府の径ウォーク		
		9月 松江開府400年祭記念「松江城薪能」開催		
		9月 松江的ジャポニズム「お城・お菓子・だんだん縁遊会」開催		
	10月 観光庁発足	10月 「鹿島多久の湯」入浴者100万人達成	10月 日中友好交流書画展開催	
		10月 観光バリアフリーモニターツアー実施	10月 佐陀川大橋渡り初め	
		11月 夕日サミットin松江開催	10月 松江市原子力防災訓練実施	
		11月 宝塚歌劇団星組松江公演開催		
			12月 松江テルサ前「水のモニュメント」完成	
	2009 (平21)	1月 オバマ米政権が発足	1月 宍道湖しじみ館オープン(31日)	
		3月 ETC割引スタート		3月 だんだん商品券販売
5月 新型インフルエンザ流行		5月 ホーランエンヤ開催(16、20、24日)	4月 境港市との人事交流開始	
6月 DBS就航			5月 松江テルサ前「ギャートルズブロンズ像」完成	
8月 民主党が政権交代		8月 「松江城を国宝にしよう市民の集い」開催(22日)		
8月 初の裁判員裁判が開催		8月 松江・境港・隠岐観光振興協議会発足(27日)		
		9月 「松江城を国宝にする松江市議会議員連盟」設立(17日)		
		9月 「松江城を国宝にする市民の会」設立(19日)		
		10月 お城サミット開催(4日)		
		10月 佐陀神能特別観賞会(6、24日、11月7日)		
	11月 松平直政公ブロンズ像再建(3日)	11月 松江市制120周年記念式典開催		
	11月 舞台版 連続テレビ小説「だんだん」公演開催(8日)			
	11月 文部科学省副大臣に8都市で国宝化の陳情(20日)			

6. 松江市観光関係事業補助金など

松江市観光関係事業補助金交付要綱

平成22年1月1日現在

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲	
松江市整行列振興対策事業補助金	本市の伝統行事「整行列」の振興発展を図ることを目的とする	整行列の振興発展に関する事業に要する経費	直接事業経費	予算の範囲内において市長の定める額	平成22年3月31日	松江市整行列保存会	
		整保存庫の新設、改築又は修繕に要する経費	工事費については敷地の購入又は借地に要する費用並びに新設予定地の既存建物を除去するために建物を解体移転に要する費用については補助金算出の対象としない			工事（製作）費の100分の30以内とするただし補助金の限度額は、最高100万円までとする	町内自治会等の整保存組織
		整又は整台の新調又は修繕	直接事業経費				
松江市観光振興対策事業補助金	本市の観光の振興発展を図ることを目的とする	社団法人松江観光協会の運営に関する事業に要する経費	一般管理費	予算の範囲内において市長が定める範囲	平成22年3月31日	社団法人松江観光協会	
			直接事業費				
		財団法人松江市観光開発公社の運営及び事業に関する経費	一般管理費				財団法人松江市観光開発公社
			くにびき駐車場整備事業費				
パークアンドバスライド事業経費							
黒田駐車場運営事業経費							

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
			地ビール館建設費 支払利息補填経費			
			くにびきメッセ職員派遣事業経費			
			堀川遊覧船振興事業経費			
			松江イングリッシュガーデン振興事業経費			
		財団法人島根地域振興財団の運営に関する経費	一般管理経費			財団法人島根地域振興財団
		財団法人八雲開発公社の運営に関する経費	一般管理経費			財団法人八雲開発公社
		市内商工会議所及び商工会の事業に関する経費	一般事業経費			松江商工会議所 まつえ北商工会 まつえ南商工会
		観光周遊バスの運行に関する経費	ぐるっと松江レイクライン運行経費			松江市交通局
		ぼたんバス運行に関する経費	八束町ぼたんバス運行経費			



補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
松江しんじ湖温泉振興対策事業補助金	本市の観光事業の振興発展を目的とする	①街路灯	十灯以上の新築改良で商業広告のないもの	工事費300万円以上とし、その3割以内	平成22年3月31日	松江しんじ湖温泉振興協議会
		②歓迎アーチ	新設改良で商業広告のないもの	工事費700万円以上とし、その3割以内		松江しんじ湖温泉旅館協議会
		③観光客誘致宣伝、温泉街の環境整備及び防火防災に関する事業に要する経費		予算の範囲内において市長の定める額		
松江市祭行事等補助金	本市の観光事業の振興発展に寄与することを目的とする	松江水郷祭	直接事業経費	予算の範囲内において市長の定める額	平成22年3月31日	松江水郷祭推進会議
		松江水燈路	直接事業経費			松江ライトアップ・キャラバン実行委員会
		出雲玉造アートフェスティバル	直接事業経費			出雲玉造アートフェスティバル実行委員会
		神在月ツーデーウォーク	直接事業経費			神在月ツーデーウォーク実行委員会
		まつえ暖談食フェスタ	直接事業経費			まつえ暖談食フェスタ実行委員会
		郷土行事	市が必要と認めた郷土行事			財団法人松江市観光開発公社
		郷土民謡	直接事業経費			安来節保存会 松江支部その他市長が必要と認めた団体
		その他観光イベント行事				市長が必要と認めた団体

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
松江市訪日団体旅行客受入促進事業補助金	本市への外国人観光客誘致促進事業補助金	次の各号に掲げるいずれにも該当する訪日団体旅行に要する経費 ①中華人民共和国国籍を有する者を対象としたもの ②催行者15名以上であるもの ③観光を目的とし、本市内に1泊以上するもの		日本円で催行者1名あたり10,000円	平成22年3月31日	中華人民共和国国内において旅行業を営む事業者等
松江市コンベンション開催支援補助金	本市の人的交流の増加と国際化の進展及び文化の向上を図るとともに、コンベンション参加者が観光施設を周遊するための利便性を高めることにより、観光事業の振興発展に寄与することを目的とする	①コンベンションの開催に要する経費	会議、学会、大会等（コンGRESのものをいう）の催しで、次の要件を全て満たすもの ①松江市内の施設等で開催されるもの ②中国地区以上の規模であるもの ③松江市内の宿泊施設で宿泊するものであって、宿泊者が、延べ100人以上であるもの ④営利を目的としないもの ⑤コンベンションの内容が次のいずれかに該当するもの (イ) 学術、文化、芸術の振興に寄与するもの (ロ) 産業、経済の振興に寄与するもの (ハ) その他市長が認めるもの	予算の範囲内において市長の定める額	平成22年3月31日	コンベンション主催者
		②コンベンション観光バスの運行に要する経費	①コンベンションの開催に要する経費の要件を満たす催しにおいて、市長の定めによるコンベンション観光バスを運行するもの	バス1台につき54,600円		

補助金等の名称	補助金交付の目的	補助金等の対象である事務又は事業の内容		交付の率又は金額	終期	補助事業者等の範囲
		③大学等の合宿の開催に要する経費	<p>大学、短期大学、専門学校等（島根県、鳥取県を除く）の学生のサークル等の合宿、研修等で、次の要件をすべて満たすもの</p> <p>①松江市内の施設等で開催されるもの</p> <p>②松江市内の宿泊施設で宿泊するものであって、その宿泊者が延べ100人以上であるもの</p>	市長の定める額		
松江市コンベンション振興補助金	本市で開催されるコンベンションの誘致を積極的に推進し、地域への経済波及効果を高めるもの	コンベンションの誘致に要する事務経費	<p>首都圏、関西圏、中四国圏、九州圏、地元コンベンション主催者へのコンベンション、バス制度のPR業務及びJNTOに関わる国際会議誘致業務等</p>	市長の定める額	平成22年3月31日	コンベンション主催者

## 松江市コンベンション開催支援補助金制度の内容

\*対象コンベンション 松江市内での宿泊・開催

参加者数 (延べ宿泊者数)	中国地区	西日本地区	全 国	国 際
100人以上 300人未満	60,000円	80,000円	100,000円	全国規模の基準に国外参加者一人あたり5,000円を乗じた金額を加えた額とする。  限度額 3,000,000円
300人以上 500人以上	120,000円	160,000円	200,000円	
500人以上 1,000人未満	225,000円	300,000円	375,000円	
1,000人以上 2,000人未満	450,000円	600,000円	750,000円	
2,000人以上	600,000円	800,000円	1,000,000円	

\*対象とならないもの ●営利を目的とするもの ●スポーツ大会・展示会・見本市  
●宗教及び政治に関する目的で開催されるもの

### 歓迎看板・郷土芸能の提供制度

看板掲出場所 1. 会場入口 2. JR松江駅改札口  
3. 出雲空港到着ロビー 4. 米子空港到着ロビー

規模	種類	中国地区	西日本地区	全国	国際
100人以上 300人未満	看板	2枚	2枚	2枚	4枚
	芸能	B	B	B	A
300人以上 500人未満	看板	2枚	3枚	3枚	4枚
	芸能	B	A	A	A
500人以上 1,000人未満	看板	2枚	3枚	3枚	4枚
	芸能	A	A	A	A
1,000人以上 2,000人未満	看板	3枚	4枚	4枚	4枚
	芸能	A	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)
2,000人以上	看板	3枚	4枚	4枚	4枚
	芸能	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)	A(又は海潮神楽)

芸能の種類	内 容	演奏時間	備 考
民謡 A	安来節唄と踊り、しげさ節踊り、関の五本松踊り、銭太鼓など	30分程度	三味線1名、つづみ1名、唄2名踊り6名(計10名)
民謡 B		30分程度	三味線1名、つづみ1名、唄1名踊り2名(計5名)
海潮神楽		30分程度	大太鼓・唄2名、つづみ1名踊り等7名(計10名)

## 7. 松江市有観光施設入場料減免取扱要項

① 松江城天守使用料に関する規則（平成17年松江市規則第189号）第4条（登閣料の免除）の取扱いについては、次の表のとおりとする。平成22年1月1日現在

免除取扱適用事項	適用根拠	適用判断方法
(1) 6歳未満の者	松江市都市公園条例第14条 松江城天守使用料に関する規則第4条第1号	登閣の際、判断
(2) 本市内の中学校、小学校、幼稚園及び保育園であって教育上又は保育上の必要で教職員等が引率して登閣する場合の生徒、児童及び園児並びにその教職員等	” 第2号	予め、校(園)長等から観光文化振興課長宛「無料入場申請書」により申請の上、交付された「無料入場許可書」を提出したもの。 なお、本号を適用する引率者は、教職員に限る。
(3) 松江市高齢者福祉手帳の所持者	” 第3号	登閣の際、「松江市高齢者福祉手帳」を提示した者
(4) 本市の職員で公務のため登閣する者	” 第4号	登閣の際、必要と認めた者
(5) 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の所持者及び介護者	” 第5号	登閣の際、「身体障害者手帳」、「療育手帳」又は「精神障害者保健福祉手帳」を提示した者及びその介護者
(6) 優待券提示者	” ”	予め、各課(かい)長等から「無料入場券交付申請」によって観光文化振興課長宛申請の上、交付された「優待券」を提出した者
(7) 旅行幹旋業者の添乗員及び乗務員	” ”	登閣の際、観光客に随行している者
(8) 生徒又は児童を引率する教職員	” ”	登閣の際、生徒又は児童を引率している教職員
(9) 観光タクシー等運転手	” ”	登閣の際、観光客に随行し「タクシー乗務員認定証」を提示した者
(10) 観光ガイド研修のため登閣する者	” ”	予め、観光文化振興課長が必要と認めた者
(11) 松江市観光善意通訳制度登録者	” ”	登閣の際、外国人観光客に随行し「グッドウィルガイドカード」を提示した者
(12) 松江市観光ボランティアガイド	” ”	登閣の際、観光客に随行し「松江市観光ボランティアガイド証」を提示した者
(13) 雑誌又はテレビ等の観光取材関係者	” ”	予め、「撮影許可申請書」により観光文化振興課長宛申請の上、許可を受けた者又は城山公園管理事務所長が必要と認めた者
(14) 報道取材関係者	” ”	登閣の際、城山公園管理事務所長が必要と認めた者
(15) 本市内の中学校、小学校の生徒又は児童であって土曜日に登閣する者	” ”	登閣の際、学校名及び氏名を申し出た者
(16) その他市長が特に必要と認める者	” ”	決裁による

② 小泉八雲記念館の設置及び管理に関する条例（平成17年松江市条例第167号）第9条第3項(入館料の減免)及び武家屋敷設置及び管理に関する条例(平成17年松江市条例第281号)第9条第4項(入場料の減免)の取扱いについても、前項に準じて免除するものとする。

平成 21 年版  
松江市観光白書

発行 平成 22 年 3 月  
編集・発行 松江市観光振興部観光文化ブランド推進課  
〒690-8540  
松江市末次町 86 番地  
T e l 0852-55-5632  
F a x 0852-55-5634